

令和4年度 「専修学校留学生の学びの支援推進事業」

成果報告書

仮想空間とICTを活用した来日・学修・就職の
岡山県ワンストップ留学生支援体制設備事業



本報告書は、文部科学省の教育政策推進事業委託費による委託事業として
«一般社団法人岡山県専修学校各種学校振興会»が実施した
令和4年度「専修学校留学生の学びの推進支援事業」の成果をとりまとめたものです。

一般社団法人 岡山県専修学校各種学校振興会

目次

はじめに	3
1. 事業の概要	4
2. 当該地域において取り組みを進める意義	5
A) 岡山県の外国人留学生の受け入れ状況	5
B) 外国人留学生の受け入れ推進に向けたターゲット国(地域)と分野	5
3. 本年度実施した具体的取組	6
3.1動画を活用したオンライン説明会/動画制	6
3.2動画を活用したオンライン交流会開催	8
3.3海外教育機関視察と現地交流会	9
3.4多言語ウェブサイト	11
3.5母国在学学生及び在学学生の学習指導上課題の解決	13
3.6在学中の在籍管理、生活支援サポートへの対応	15
3.7就職支援等(例:就職先の新規開拓やマッチング体制の構築)	17
3.8インドとの提携	20
4.その他付随して実施した取組	21
アンケートの実施	23
A) 学生	23
B) 学校	23
C) 協力企業	24
5.事業実施に伴う成果物及び各取組詳細報告書	26
5.1動画を活用してオンライン説明会/動画制作	27
5.2動画を活用してオンライン説明会/オンライン交流会開催	28
5.3海外教育機関視察と現地交流会	29
5.4多言語ウェブサイト	31
5.5母国在学学生及び在学学生の学習指導上課題の解決	46
5.6在学中の在籍管理、生活支援サポートへの対応	53
5.7就職支援等(例:就職先の新規開拓やマッチング体制の構築)	57
5.8インドとの提携	64
6.「ヒアリング調査・アンケート調査集計・分析業務」	80
2D仮想空間『oVice』を活用したWEBセミナー及び就職説明会	100
7.終了後に実施予定の取組及び成果の普及方策	103
8.事業の実施体制	105
9.令和4年度委託事業総括	108

はじめに

国の少子化社会からの脱却が見通せない中、日本人学生の確保が厳しい状況となっており、それは同時に将来の岡山県内企業においても、優秀な人材及び若年層の獲得が課題となっています。

このような中、学校においては学生の確保と、企業においては優秀な人材確保の手段として留学生の受け入れが最も効果的であり、また県内中小企業においても、専修学校等による留学生の高度人材の育成が求められています。

このような中で「一般社団法人 岡山県専修学校各種学校振興会」(以下「岡専各」)が留学生の積極的な受け入れのためのその仲介的役割を担うことに期待が高まっております。しかしながら「岡専各」加盟の専修学校等は、留学生を受け入れるための環境整備において、大都市圏の専修学校等に比べ大きく遅れをとっており、と同時にグローバル化は進んでおらず、また冒頭にも述べましたが、少子化の影響を受けて、日本人学生数も減少傾向にあり、学生の確保が深刻な課題となっている状況であります。

これからのコロナ禍後においても、岡山県に留学生を安心かつ安定した受け入れ態勢及び組織としての体制をつくる趣旨で、本年度本事業の成果を提提出し報告いたしました。本事業は、海外在住の外国人に対して、オーストラリア、韓国、ドイツ等、世界的な留学人気国ではなく、是非日本、岡山県へ留学したいと思える動機付けを行い、岡山県での留學生活と就職をスムーズに送ることができるように支援することが本事情での目的であります。

今後、岡山県下の行政や企業にも、本事業の周知を実施し、多方面で留学生受け入れの機運を醸成し、就労支援を推進しワンストップ岡山モデルを構築していきたいと思っております。

最後に本事業の推進にあたって、ヒアリング、アンケート等にご協力いただいた学校、企業関連団体、行政機関の皆様をはじめ様々な方面から多大なご支援とご協力をいただきましたことを深く感謝申し上げますとともに、今後ともご指導賜りますようお願い申し上げます。

一般社団法人 岡山県専修学校各種学校振興会

会長 平田眞一

令和4年度「専修学校留学生の学びの支援推進事業」 仮想空間とICTを活用した来日・学修・就職の 岡山県ワンストップ留学生支援体制設備事業

成果報告書

1. 事業の概要

「一般社団法人 岡山県専修学校各種学校振興会」(以下「岡専各」)加盟の専修学校等は、留学生を受け入れるための環境整備において、大都市圏の専修学校等に比べ大きく遅れをとっており、と同時にグローバル化は進んでおらず、また、少子化の影響を受けて、日本人学生数も減少傾向にあり、学生の確保が深刻な課題となっている状況である。

現在、文部科学省は、新型コロナウイルスの影響で減少した外国人留学生の受け入れを2027年をめどにコロナ禍前の水準に回復させる方針を固めている。外国人留学生は約31万人、日本人の海外留学は約12万人が目安となる。留学先としての日本の魅力発信や、外国人への就職支援など留学生確保の強化が回復策の柱だと報道（「読売新聞」オンライン6月21日付け）していることから、留学生の受け入れ態勢の構築は喫緊の課題であると言えよう。

今後、コロナ等ウィルス禍またコロナ後においても、岡山県に留学生を安心かつ安定した受け入れ態勢及び組織としての体制をつくる趣旨で本事業を提案する。また、海外在住の外国人に対して、オーストラリア、韓国、ドイツ等、世界的な留学人気国ではなく、是非日本、岡山県へ留学したいと思える動機付けを行い、岡山県での留学生活と就職をスムーズに送ることができるよう支援することが目的である。

さらに、分野横断連絡調整会議の実施を通じて、岡山県下の行政や企業にも、本事業の周知を実施し、多方面で留学生受け入れの機運を醸成し、就労支援を行う。特に、介護及び観光等分野の企業に対して、専修学校でITを学ぶ留学生を輩出し、岡山県にとって、国際的な人材を活用したDX化を推進する契機とする。ワンストップ岡山モデルを構築していく。

2.当該地域において取組を進める意義

A) 岡山県の外国人留学生の受け入れ状況

「岡専各」は、県内の専修学校等60校・約70%を束ねる組織だが、その内留学生を受け入れている学校は、わずかに10校程度であり、大都市圏に比べて、留学生の受入れで遅れをとっている。加盟校の多くは少子化の影響を受け、学生数の減少という深刻な課題を抱える。

岡山県では、少子高齢化対策として、下記岡山県人口ビジョン（以下、「ビジョン」という）を示している。その中で岡山県吉備中央町は、このたび、2022年3月10日に開催された国家戦略特区諮問会議において、全国初となる革新的事業連携型の国家戦略特別区域（デジタル田園健康特区(仮称)）として指定されることが決定した。今後は、国家戦略特別区域として、閣議で正式に決定される予定である。まさに、岡山県のビジョンにも沿い、岡山駅周辺の街中心部だけでなく、日本が最重要課題のひとつとしている中山間地域での持続発展な街づくりを進めていく構想である。そのような岡山県の背景において、中山間地域において、その取組を促進させるためには、外国人の活躍は必須である。そこで、岡専各加盟校に加え、日本語教育機関、行政及び企業が連携し、留学生の養成と就職支援を進めることを本事業の骨格の一つとしたい。同時に県内企業においても、優秀な人材及び若年層の獲得が課題となっている状況であり、留学生受け入れ拡大と高度人材としての育成が必要である。

現在のところ東京都、大阪府、広島県等に比べて、岡山県の国際的な認知度が低く、本県へ流入し、移住する留学生は少ない。そのような人口減少を食い止めるため、優秀な留学生を岡山県で獲得し、高度人材としての雇用を進めたいと考えている、岡山県内の留学生数はH27年度の3,300名に対してR元年度は4,465名と、5年間で35%増（+1,165人）となっているが、同時期の全国の増加率は85%（+137,132人）であり、岡山県の留学生の受け入れは、全国的にも遅れている。よって、本事業を通じ岡山県下の行政・企業等の連携を深め、岡山県の海外への訴求を最大化していきたい。

そこで対象分野と国について、まず岡山県内で人材不足が常態化または今後深刻になり、且つ留学生の就職実績があるIT・ホテル宿泊・介護の3分野を選定した。また、ターゲット国として、日本留学実績が高く3分野に就職実績があるネパールとベトナム、及びIT人材を世界に排出し14億という豊富な人口と他民族の多種多様な価値観を有するインドの以上の3か国を選定した。

B) 外国人留学生の受け入れ推進に向けたターゲット国(地域)と分野

インド	ベトナム	ネパール
IT分野	ホテル宿泊分野	介護分野

3. 本年度実施した具体的な取組

3.1 動画を活用してオンライン説明会/動画制作

多言語動画「留学するなら日本・岡山へ」制作

①海外に在住する外国人向けの動画制作

②(日本版)行政、専修学校、企業を含む周知のための動画

《具体的な活動》

海外に在住する外国人向け多言語動画

従来東京や大阪等大都市を希望しがちな留学生に対し、「来日・学修・就職」の一貫した「ワンストップ外国人支援岡山ネットワーク」の提供価値を伝える動画を多言語で制作する。また、岡山への魅力を伝えるのは当然のこと、長期の視点を持ち将来設計ができる優秀な学生を多く獲得するために、就職までのワンストップ事業である事、日本での成功例を具体的に描く事等、訴求力を高める工夫を行う。

- 1.端的なメッセージと明確なキャッチコピー
- 2.岡山県概要(晴れの国、自然、災害の少なさ、果物等)
- 3.岡山県の留学生の様子
- 4.ターゲット国出身者が語る将来像
- 5.経済界歓迎メッセージ
- 6.日本と岡山の文化(サブカルチャー情報含む)
- 7.瀬戸内海沿岸の産業、豊富な就職出口
- 8.日本語学校及び専門学校紹介
- 9.海外の学生に魅力的なカリキュラムの紹介
- 10.本事業で制作するツールの紹介で日本留学後の不安解消

行政、専修学校、企業を含む周知のための動画(日本語版)

多言語動画「留学するなら日本・岡山へ」

①海外に在住する外国人向けの動画制作

<https://www.youtube.com/watch?v=1Mbur6sSzTM>

②行政、専修学校、企業を含む周知のための動画(日本語版)

<https://youtu.be/WFwbVBDLVAM>

*維持・管理は（一社）岡山県専修学校各種学校振興会が行うものとし、振興会の名称で制作を行った。

令和4年度（1年目）のKPI達成度・令和5年度（2年目）以降の目標》

ア. 令和4年度のKPI達成度

多言語動画のアクセス数

→カットオーバーが当初のスケジュールよりも約2カ月遅れたので、目標の達成は未達（令和5年3月15日現在）となった。

イ. 令和5年度以降の目標

KPI項目	R4年度【目標】	R4年度【実績】	達成率
①多言語動画の閲覧人数	1,000人	231	23%

KPI項目	1カ年目 (R4年度)	2カ年目 (R5年度)	3カ年目 (R6年度)
①多言語動画の閲覧人数	—	3,000人	4,000人

3.2 オンライン交流会開催

3.1動画を活用してオンライン説明会/動画制作の多言語動画を活用し1回目「岡山留学は魅力いっぱい！オンライン交流会」を開催

インドを含めた海外教育機関等と連携し、交流会を開催(講師2名手配)。仮想空間oViceを利用し、その特性を活かした参加満足度の高い交流会を行う。



※oVice(オーヴィス)について

『oVice』とは、オンラインコミュニケーション

『o

『oVice』とは、オンラインコミュニケーションツールの新しい形である。具体的には、バーチャル空間を作り、参加者はその空間の中でアバターを使って自由に動いて相手を見つけて話しかけることが可能である。

特徴として、自分のアバターに近い声は大きく、遠くの声は小さく聞こえる仕組みが導入されており、参加者それぞれが皆ある一定の広さの空間を共有していることが体感できるため、イベントや交流会の臨場感を覚え、Zoom等のウェブ会議ツールよりも自由度が高く且つ没入感を得ることができる。

またバーチャル空間に複数のテーマのテーブルやブースを設けることができる。この様な特徴を活かし、多国籍の留学生が、母国語のテーブルを探して参加したり、就職・進学等異なったテーマのブースに自由に出入りすることができる。

従来的一方通行の交流会では、興味がない時間帯に離脱される可能性が大きいですが、自由にテーマと場所を選べる新たなバーチャル空間の活用により、参加者の長期の滞留と深いコミュニケーション及び岡山への深い理解を促すことができる。

《具体的な活動》

12月12日(月)16:00~17:30実施

参加者国籍：【11名】ナイジェリア1名/中国2名/インド1名/ベトナム5名

交流会にご参加頂いた海外在住の方と各学校が日本留学についての情報交換を行なった。開催後、メールでも連絡を取っており、交流を深めている。アンケートにご協力いただいた方には、無料で学習アプリが利用できるようにご案内した。

3.3海外教育機関視察と現地交流会

対面の交流で岡山県の専修学校とインドの教育機関の連携を深め、日本留学を推進する契機とする。具体的には優秀なIT人材を岡山県内に誘致するためにKLE-Technology University と連携協定の締結を目指し、MOUの締結を行った。

出張国	インド
目的	KLEテクノロジカル大学（KLE Technological University）を訪問し、連携協定締結を行う。 その他の教育機関を訪問し、岡山県への留学を促す説明会を開催し、現地で直接学生と交流する。
日程	日時 2023年1月31日～2月5日 31日 移動日 日本～バンガロール 1日 日本語教育機関訪問 訪問/移動 バンガロール～フバリ 2日 HubilIT大学 KLE Technological University訪問 MOU締結 3日 移動 フバリ～デリー /日本語教育機関訪問 4日 日本語教育機関訪問 5日 移動日 デリー～日本
人数	4人
所属学校・役職名及び氏名／役割	学校法人第一平田学園 中国デザイン専門学校 校長 田口 一子／代表者・責任者 株式会社 マネージャー 井上 伸一／採用担当 学校法人せとうち 日本ITビジネスカレッジ 理事長 田中 旬一／日本就職情報周知担当 日本ITシステム株式会社 アミット／通訳・学生交流担当
出張先での具体的取組内容	KLE テクノロジカル大学を選定した理由は、複数の教育機関へ事前に岡山県専修学校各種学校協会との包括提携協力について打診したところ、前向きの連絡を頂いた経緯があるためである。 また、ITに関する専門的な大学のため、本事業が分野の一つとする日本が不足するIT人材を補強するためには、有用な提携先になる可能性が高い。 他の学校については、過去日本への信頼のおける留学生派遣実績があり、本事業の3分野（IT、ホテル宿泊、介護）を含む留学希望者を募ることができる学校を選定している。 ①日本語教育機関訪問 訪問先：バンガロール日本語学校 SilverPeak Global banglore 目的：学生交流、岡山県留学説明会開催 ②大学訪問 訪問先： Hubil IT大学 KLE Technological University 目的：包括提携締結、学生交流、岡山県留学説明会開催 3. 日本語教育機関訪問 訪問先 デリー日本語学校 Nihonkai Japanese Language Institute 目的：学生交流、岡山県留学説明会開催 ④日本語教育機関訪問 訪問先: デリー日本語学校Kosuke Intern Training Cente 目的：学生交流、岡山県留学説明会開催

留学説明会では、主に以下を行った。

1)岡専各本事業の紹介

2)本事業で制作する動画及びアプリ等リンク

3)専門学校紹介

「ちょっと覗いてみよう専門学校の授業」「専門学校の就職担当の話」等

4)岡山県の魅力発信

5)岡専各沿革等紹介

3.4 多言語ウェブサイト

「留学するなら日本・岡山へ」

英語

https://gotojapan-okayama.com/en_index.php#

日本語

<https://gotojapan-okayama.com/>

ベトナム語

<https://gotojapan-okayama.com/viet-index.php#>

委員会Facebookページの開設

<https://www.facebook.com/profile.php?id=100087542357070>

令和4年11月11日より。

*年度内に33本の記の事投稿を実施。(2023年3月2日現在)

《令和4年度(1年目)のKPI達成度・令和5年度(2年目)以降の目標》

多言語ウェブサイトアクセス数

ア. 令和4年度のKPI達成度

KPI項目	R4年度【目標】	R4年度【実績】	達成率
①多言語ウェブサイト閲覧人数	2,000人	2200	110%

イ. 令和5年度以降の目標

KPI項目	1カ年目 (R4年度)	2カ年目 (R5年度)	3カ年目 (R6年度)
①多言語ウェブサイトサイト閲覧人数	2200	3,000人	4,000人

①多言語ウェブサイトのアクセス数

→令和4年度より本格始動と捉えて、まずは1,000人のアクセスを目指す。SNSとの連携した情報発信を強化する。

②SNSのフォロワー数

→FacebookのほかにもInstagram、Twitter等他のSNSの活用も検討し、併せて、WEBサイトとの連携も強化し、委員会の存在や活動の認知度の向上を目指す。

取組の推進体制

*WEBサイトのコンテンツ、Facebookのフォロワーの増加策については、「留学生発掘推進部会」にて協議・検討を行った。

*WEBサイトの制作及びFacebookの制作・更新・管理・維持については、岡専各にて行った。

多言語ウェブサイト 《ベトナム語》



《 英語 》



《日本語》



3.5 母国在学学生及び在学学生の学習指導上課題の解決

学習指導上の課題

【課題1】 在日前は学生に日本の職業職種とビザ種についての知識がない

【課題2】 オンラインでは学修サポートには以下の困難がある

- ・時差のため国による時間調整が困難
 - ・スマホでの視聴が多くホワイトボードも使えない
 - ・テストや宿題の提出が煩雑で難しく、授業運営が対面よりも時間がかかる
- これら課題解決のために以下3つの施策を実施した。

1. 学修留学生の母国内におけるオンライン学習に係るコンテンツ開発
2. 学修サポート体制の整備

○多言語による日本語学習アプリ「N5-N4自習アプリ」の制作

(1)オンライン学習コンテンツとして、1) ビザ種の特徴と在留資格、2) 日本の文化、3) 日本語を開発する。岡山県で働く際の職種とビザ種（とりわけ、技術人文知識・国際業務と、介護ビザ）の特徴と在留資格の内容を発信することで、留学生が卒業後、具体的に岡山県内で就職するイメージを喚起させる

(2)多言語対応学習アプリの開発：1) 学習サポートへの課題に対しては、いつでもどこでも学べるアプリで時差の問題を払拭。2) スマホに合わせたレイアウトを適用。3) 学習進捗をリアルタイムで共有できる機能により授業効率を上げることによって課題解決を図る。日本語能力のN5、N4の日本語学習者に加え、在留資格の問題、日本での生活（ゴミ出しルール、市役所手続き等）も多言語で学べる。

(3)学習サポート体制の整備についてはオンライン学習には上述の多言語学習アプリを活用することで、留学生の来日時の迅速な生活立ち上げを可能にする。アプリの学習進捗の共有機能は、教員が学修サポートの効果を向上させる。

*また2回目のイベントとして「外国人学習アプリ活用セミナー」を開催。2D仮想空間oVice等を利用し、海外の大学や日本語教育機関と岡山県の専修学校や日本語教育機関を交流しやすくし、情報交流を促進させる。そのために実際にダウンロードして使ってもらい、直接良さを分かってもらおうと同時に、改善に向けた意見収集の場とした。

日本語学習アプリ「GoToOkayama日本語学習アプリ」

<https://app.gotojapan-okayama.com/login>

アンドロイド

<https://play.google.com/store/apps/details?id=com.okasenkaku>

iPhone

<https://apps.apple.com/app/id6444712847>

*制作については、(株)アローサル・テクノロジーに外注して行った。
*アプリの管理・維持は、(一社)岡山県専修学校各種学校振興会にて行うこととした。

*ダウンロードサイトは、多言語ウェブサイトにもリンクさせた。

令和4年度（1年目）のKPI達成度・令和5年度（2年目）以降の目標
ア. 令和4年度のKPI達成度

KPI項目	R4年度【目標】	R4年度【実績】	達成率
①日本語学習アプリ利用数	100人	33	33%

イ.令和5年度(1年目)以降の目標

KPI項目	1カ年目 (R4年度)	2カ年目 (R5年度)	3カ年目 (R6年度)
①日本語学習アプリ利用数	100人	300人	400人



オンラインセミナー

2回目「外国人学習アプリ活用セミナー」を開催

11月30日(水)16:00～17:30

参加者国籍:【5名】参加者国籍:【5名】 インド2名/ウガンダ2名/ベトナム 1名

日本留学に興味があつ方にご参加頂き、交流、学習アプリのご紹介をした。
アンケートにご協力いただいた方には、無料で学習アプリが利用できるようにご案内した。

3.6 在学中の在籍管理、生活支援サポートへの対応

◎来日後の円滑な学習継続に向けた支援、学習サポート体制確立に向けて

現在、出入国在留管理局では、法務省告示校の日本語学校等日本語教育機関への入学条件として最低150時間以上の日本語学習歴またはN5以上の日本語能力があること、また直接専門学校専門課程へ入学する者においてはN2以上の日本語能力が必須条件である。このように学習目的の異なる学生の受け入れ後の学修支援については当然ながら支援、サポートの内容が異なる。

日本語学校受け入れでは、生活面での支援（日常生活での悩み、アルバイト、ホームシック等）が必要である。具体的にはアルバイト支援を含む「生活支援相談・就職相談」を、インターネット、スマホ内で行えるシステム開発を実施する。

また、日本語学校・専門学校・行政・企業等での情報交換と共有と問題解決のため、「岡山県留学生ワンストップ連絡会議」の開催し、その内容を多言語ウェブサイト、動画等で周知する。「岡山県のために来日してくれた留学生」を強力に支援していく。この連絡会議には、就職後のサポート体制（結婚、出産、育児支援、再就職サポート、起業サポート等）も想定していく。この会議は、岡山県専修学校各種学校振興会内部の留学生担当理事が主導して進めていく予定である。

日本で就職を目指す留学生は特にアジア圏からが多い（日本学生支援機構調べ）。ベトナムやネパールに加え、近年はミャンマーの学生の介護就職志望が増加している。IT関連も根強い人気があり、通常は欧米を目指すインドのIT志望学生の一部も、日本のサブカルチャーを好み、来日している。また、ミャンマー学生もITスキルが比較的高く、日本就職を目指す者が増加している。

多様な留学生にとって、ジョブ型雇用（スキルに合った就職）ができるかどうか、その支援体制の充実度が留学先を選ぶ重要な要素になる。

留学生の在籍管理システム（留学生データベース）の開発

《活動内容》

ア．留学生在籍管理システムの構築と教育機関への導入

今年度は、システムの製作を行い、委員会構成員の各校及び委員会以外の4校を加えた8校に導入し、試行を行った。

[システム導入校]

- ・倉敷ファッションカレッジ（推進委員会委員）
- ・岡山情報ビジネス学院（推進委員会委員）
- ・島根デザイン専門学校（推進委員会委員 ※中国デザイン専門学校姉妹校）
- ・日本ITビジネスカレッジ（推進委員会委員）
- ・岡山外語学院（推進委員会委員）
- ・福岡日本語学校(県外よりモニター参加)
- ・学校法人 赤塚学園(県外よりモニター参加)
- ・イデアITカレッジ阿蘇(県外よりモニター参加)

*制作については、アローサル・テクノロジー株式会社に外注して行った。

*アプリの管理は、アローサル・テクノロジー株式会社にて行い、留学生在籍管理システム（留学生のデータベース）の管理・更新は、システムの導入校にて行う。

留学生在籍管理システム



No.	学籍番号	氏名	ニックネーム	国籍	性別	在留期間満了日	状態	コース・クラス	出席率
1	FL190001	ブイ・タン・ト BUI THANH TU	ブイ・タン・ト	ベトナム	男性	2021-07-29	在学中	外国語 FL 2年	81.8%
2	FL190005	グエン・ティ・ト クハ NGUYEN THI THU HA	グエン・ティ・ト クハ	ベトナム	女性	2021-09-02	在学中	外国語 FL 2年	97.1%

3.7 就職支援等(例:就職先の新規開拓やマッチング体制の構築)

◎就職に向けた国内企業とのマッチング、定着支援に係る取組

元留学生にヒアリングすると、就職前のイメージと就職後の働き方に大きな隔たりがあり、離職につながっている。ミスマッチングの防止と就労定着度の向上のための支援体制の構築が不可欠である。よって外国人の日本での就労において、「日本的雇用」「日本的採用制度」「日本的昇格、昇給制度」等は、外国と大きな隔たりがあるため、理解できないことが多い。その日本的な就労文化も、マッチング前に理解させる必要がある。その上で岡山県内の企業に本事業を周知するとともに、留学生の求人需要について、調査を実施する。そのうえで、下記事業を実施していく。

- ①専門学校のカリキュラム内で、企業インターンを実施する。また企業も、留学生を採用する際、インターシップは就労への近道であり、その周知を実施する。
- ②インターシップ参加企業と参加できる専門学校の登録システムを構築し、マッチングを進める。その際、在留資格と、職種（ビザによる業種のちがい、企業理解のためのビザ紹介）についても、理解を深める工夫を行う。
- ③留学生と日本企業のマッチングアプリの制作。留学生がベトナム語、英語等の外国語で入力することで、日本語の履歴書を自動的に作成することができる、外国人向けマッチングシステムを導入する。
- ④就職に向けた企業とのマッチングの「留学生就職説明会」を開催
 - ・岡山県下の行政、企業等に参画していただき、留学生就職説明会を実施。
 - ・岡山国際交流センターにて企画名称「GoToOkayama留学生が企業と出会えるジョブフェア」
 - ・【企業10社、学生45名】が参加
 - ・オンラインと現地のハイブリッド形式で、2D仮想空間『oVice』を利用し、先進的なマッチングの取り組みを行う。

【アプリの特徴】

- ・多言語入力に対応し、自動的に日本語の履歴書を作ることができる。
- ・アプリに掲載される求人票は留学生の興味を引く項目を設ける。例えば、10年間、20年間等、長期間での給与提示等、経済的な安定や一定の資産を築けることを示す。
- ・基本給に加えて、インセンティブと昇給・昇格の情報等も盛り込む。一般的なハローワーク等の求人票は給与、手当、試用期間、交通費等と数行の自社アピールのみの場合が多く、学生自身も「アルバイト」の時給から、月給に変わったくらいのイメージしか抱けない。就職へのモチベーションを高める情報は重要である。

■仮想空間『oVice』を活用したオンラインセミナー・交流会

1月30日(月)16:00～17:30実施

場所：岡山国際交流センターと仮想空間【oVice】のハイブリット開催

《参加企業10社》

株式会社カイトックホールディングス/メーカー、商社

サトミ紙工株式会社/製造業

オーエムグループ/製造業

株式会社MAYA STAFFING/人材関連

えふ合同会社/教育

アジア人材サービス株式会社/人材関係

日本ITシステム株式会社 /IT

株式会社SUMAIZU 介護、医療

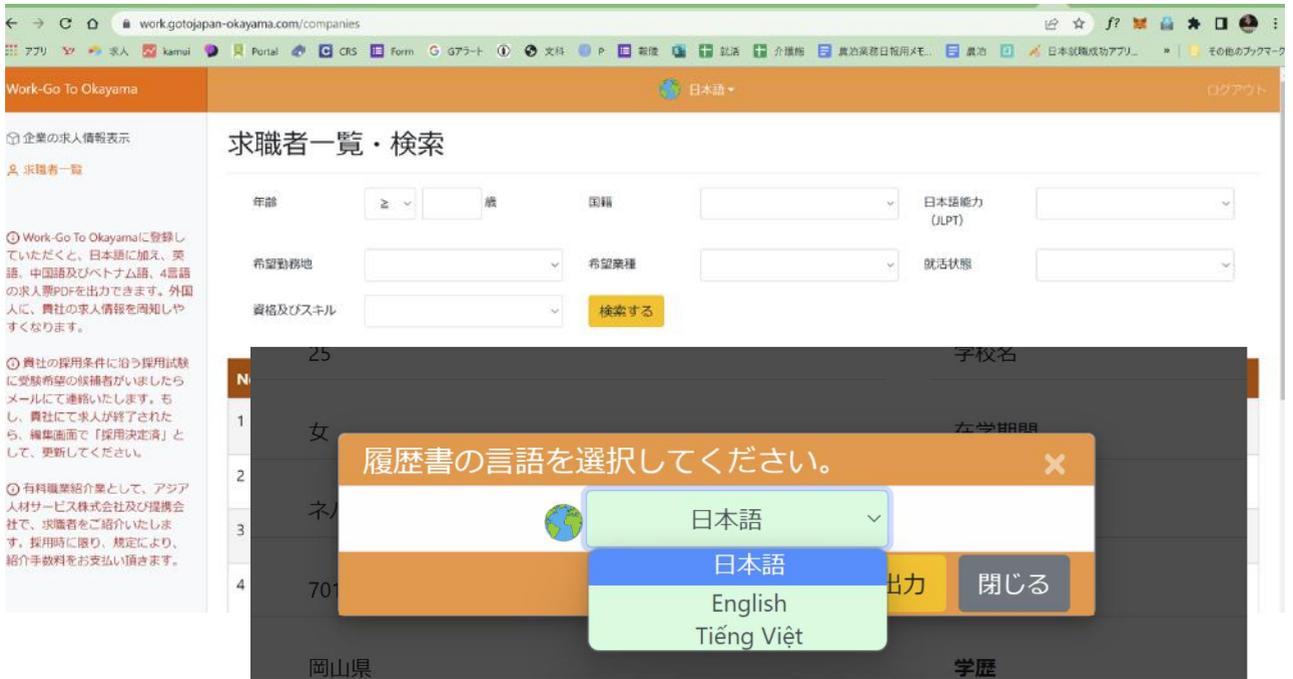
新見自動車教習所/勝英自動車学校/サービス業

《求職者 45名》

《行政書士2名》

※在留資格申請についての専門家である行政書士にご参加いただき、就労ビザ相談ブースを設置した。

就職マッチングアプリ



履歴書の作成画面

履歴書 2023年02月01日現在

フリガナ	*****	【写真を貼る位置】
氏名	*****	
生年月日 (満 25 歳)		女
メール	*****	電話 *****
現住所	〒701-4246 岡山県瀬戸内市邑久町山田庄	

RESUME

name(Furigana)	*****		
name	*****		
nationality	Nepal	Date of birth	*****
gender	female	Phone number	*****
address	〒701-4246 Okayama Prefecture		
mail address	*****		
SNS Information (Facebook)	*****		
marital status	*****		
period of stay		Total years of education	-12 years

履歴書の作成画面

履歴書 2023年02月01日現在

自己PR

年	月	免許・資格
		語学力: ネパール語、ヒンディー語、英語
		日本語能力(JLPT): 資格を持ってない
		TOEIC: なし

Weak Points

language ability	Nepali, Hindi, English
Japanese language Proficiency Test(JLPT)	Don't have
TOEIC	None
Qualifications and skills	
Programming Skills	Html More than 1 year and less than 3 years of experience, Photoshop More than 1 year and less than 3 years of experience
Desired industry	

3.8 インドとの提携

1. LEテクノロジカル大学（KLE Technological University）を訪問し、連携協定締結を行った。その他の教育機関を訪問し、岡山県への留学を促す説明会を開催し、現地で直接学生と交流した。

訪問先

①日本語教育機関訪問

訪問先：バンガロール日本語学校 SilverPeak Global banglore

目的：学生交流、岡山県留学説明会開催

②大学訪問

訪問先： Hubil IT大学 KLE Technological University

目的：包括提携締結、学生交流、岡山県留学説明会開催

日本語教育機関訪問

訪問先 デリー日本語学校 Nihonkai Japanese Language Institute

目的：学生交流、岡山県留学説明会開催

④日本語教育機関訪問

訪問先: デリー日本語学校Kosuke Intern Training Cente

目的：学生交流、岡山県留学説明会開催



4. その他付随して実施した取り組み

本事業ではアンケートによる調査を実施した。

◎調査目的

1) 本事業の取り組みの中で、岡山県内の企業における外国人留学生の雇用について、現在どのように考えているのか、また将来的な展望等をインタビュー形式で聞き取り、次年度の本事業の課題や企業の要望等を取り入れるべくアンケート調査を行った。

2) 2021年度からのコロナ禍により、コロナ禍前とは異なる異常な留学生の募集と入学となった日本語学校、専門学校（専門課程）の留学生の募集の状況を少ないサンプルではあるが、委員会での委員の現況報告を実証的に調査した。

3) 本年度の本事業において特に仮想空間とICT活用が主な事業実施の核であることから、「事業実施に伴うアウトプット」における各項目について、次年度にアンケート調査を行うことによって、海外における学習者と学校関係者の問題の指摘と要望、更には事業への評価の集約を行い、同様のことを日本国内の留学生、学校機関、企業にも調査を実施し、事業実施による成果、測定指標を達成させていくこととしたい。

◎特にコロナ禍前の学生31万人への回復を進める中、いわばリセットされ本事業でのアプリ、システム開発によりコロナ禍前のネパール、ベトナム等の学生の「質」の比較という点(例えば来日後のN3.N2.N1取得率比較)で学習意欲の違い、就職へのモチベーション維持といったことも検証できる可能性がある国を対象国としたい。

①調査対象者は以下とする

A学生： A-1 国内学生 A-2 海外学生

B学校： B-1国内学校(日本語学校 専門学校)

B-2海外(日本語学校・大学など)

C協力企業

1. 調査方式：アンケートを実施する。以下の2通りとする。

2. 対面ヒアリング（海外または遠方はオンラインで実施）

定性情報、生の声を拾い上げるため、一部対面の実施は必須である。紙面での回答(郵送・FAX・メール添付など)、およびWebの回答フォーム方式。この調査は、広く意見を募りより多くの調査n数を獲得するために導入する

調査結果の成果への活用

アンケート調査の目的をもとに、調査結果を総合的に分析し、課題と問題点だけでなく、評価を得た箇所においても次年度事業に活かすことにより、KPIの目標値を達成させていく。そのためにも、アンケートにおける調査で特に重要なところは、日本国内や対象国における日本留学に関心をもっている学習者及び動画視聴者であり、これらの数値を上げることが本事業の基礎である。よって学習者側の意見や要望を「交流会」という場で学校、企業の要望と課題をシンクロさせることが非常に重要であり、交流会のテーマの選定は、令和5年度、6年度と継続していく中で、参加者も含め可変的な要素のある実施項目である。

本年度事業でのアンケート調査

1) 留学生の募集状況

日本語学校、専門学校（専門課程）の学生募集状況について

	学校の内訳
日本語学校 3校	福岡1校(会社立)、東京2校(各種学校立)
専門学校 4校	岡山1校、長崎1校、金沢1校、福岡1校 (日本語教育設置学科)

* 専門学校は専門課程を有し、日本語学科を併設し、且つ専門課程で留学生の受け入れを行っている専門学校であるため、以下のAとBとも回答。

【アンケート質問】

A 日本語教育機関（専門学校・日本語学校等）（n 7）

2022年度10月生募集について

a募集及びCOEの申請をしましたか

B目標申請数でCOEの申請を行いましたか

2023年度4月生募集について

A募集及びCOEの申請をしましたか

B目標申請数でのCOEの申請を行いましたか

B 専門学校専門分野専門課程（非日本語教育）の外国人留学生について
(n 4)

1.2022年度4月生の留学生入学状況

a留学生の入学の有無

B入学予定数に達しましたか

2023年度4月生の学生募集状況

a留学生の募集予定の有無

B入学目標数に見通しについて

2) 企業の留学生の採用、雇用について 岡山県内の企業へのヒアリング

企業名	役職	氏名
株式会社ファースディレクション	代表取締役	木本康大様
MAYA STAFFING株式会社	九州支店 支店長	榎本裕治様
アジア人材サービス株式会社	社員	グエンバーチュン様
日本ITシステム株式会社	代表取締役	田中旬一
オーエム機器株式会社	課長	川中良太様
サトミ紙工株式会社	取締役専務	里見允二様
株式会社クボタ	課長	谷村 良太様

外国人の就労ビザ（COE）に係る専門家

企業名/所属	役職	氏名
行政書士今林大介事務局	代表	今林大介様
グラスルーツ行政書士事務所	代表	田口順一様

行政より留学生の日本への招致、日本での教育、就職支援等

所属	役職	氏名
岡山県県民生活部国際課	主幹	福家鉄也様

5. 事業実施に伴う成果物及び各取組詳細報告書

- 5.1動画を活用したオンライン説明会/動画制作
- 5.2動画を活用したオンライン交流会開催
- 5.3海外教育機関視察と現地交流会
- 5.4多言語ウェブサイト
- 5.5母国在学学生及び在学学生の学習指導上課題の解決
- 5.6在学中の在籍管理、生活支援サポートへの対応
- 5.7就職支援等(例:就職先の新規開拓やマッチング体制の構築)
- 5.8インドとの提携
- 5.92D仮想空間『oVice』を活用したWEBセミナー及び就職説明会

5.事業実施に伴う成果物及び各取組詳細報告書

令和4年度「専修学校留学生の学びの支援推進事業」

仮想空間とICTを活用した来日・学修・就職の
岡山県ワンストップ留学生支援体制設備事業

5.1動画を活用してオンライン説明会/動画制作

5.2オンライン交流会開催

【岡山県専修学校多言語PR動画】

- 委員会の中で多言語で外国人に向けて、岡山県の魅力、専修学校の魅力をPRする動画の制作を実施することを決め、制作した。
- 岡山県の自然、街中などの日常の風景に加え、各専修学校の教員や学生の交流の様子を盛り込み、岡山への親近感を持ってもらい魅力を感じてもらえる内容にしている。実際に各学校に在籍する教職員や留学生の生の声が聴け、更にすべての言葉を多言語（英語、中国儀、ベトナム語）に翻訳しており、海外からの直接視聴を促し理解度を向上させている。

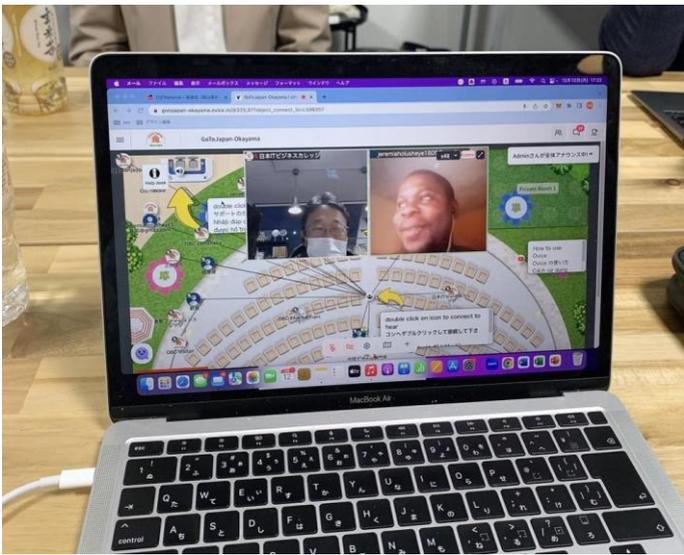


【専修学校委託事業成果PR動画】

- 取組内容や成果について、文部科学省からの発信を強化し、それらの周知、普及を図り、専門学校等における活用を促進する目的などで動画を制作した。
- 事業の概要、背景、目的の説明や取り組み内容や得られた成果を、実際に開催したセミナー参加者や講演者の様子、オンライン画面上での交流映像などを交えて解説した。



岡山留学は魅力がいっぱい!オンライン交流会



Go To Okayama!

THE ATTRACTIVENESS OF STUDYING IN OKAYAMA

Those who are interested in studying in Japan / currently studying in Japan

[FREE REGISTRATION]

Join us on (Japan Time):
12 DECEMBER @4PM~5:30PM

Apply Here▷▷▷



Complete the survey to use the App for **free**

- ① The attractiveness of studying abroad in Okayama, Japan
- ② The benefits of attending Japanese language school & college
- ③ International exchanges, making friends

Ministry of Education, Culture, Sports, Science and Technology (Project to Promote learning support for international students at specialized training colleges)

Okayama Pref. Specialized Training College
Miscellaneous School Promotion Association

[oVice]▷▷▷



Go To Okayama!

「岡山留学は魅力いっぱい!オンライン交流会」

対象者:日本留学に興味のある/日本留学中の方

[参加費無料]

参加日時(日本時間):
12月12日(水)16:00~17:30

応募方法▷▷▷



特典/アンケートご回答でアプリ**無料**で使えます。

- ① 日本、岡山留学の魅力
- ② 日本語学校、専門学校の魅力
- ③ 国際交流、友達づくり

文部科学省「専修学校留学生の学びの支援推進事業」
岡山県専修学校各種学校振興会

[oVice]▷▷▷



5.事業実施に伴う成果物及び各取組詳細報告書

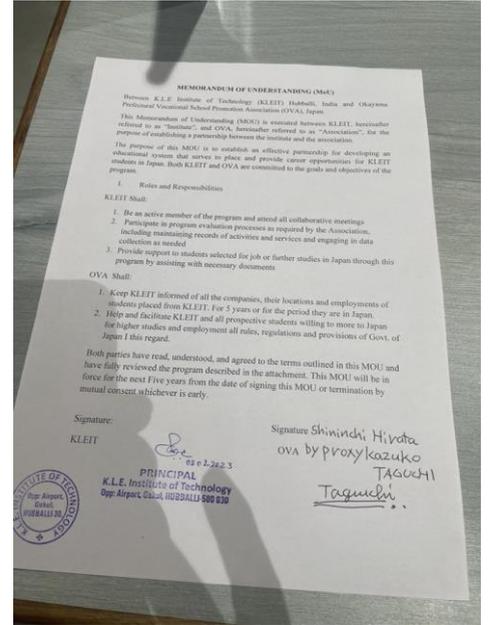
令和4年度 「専修学校留学生の学びの支援推進事業」

仮想空間とICTを活用した来日・学修・就職の
岡山県ワンストップ留学生支援体制設備事業

5.3 海外教育機関視察と現地交流会

インド視察

目的:岡山専修学校各種学校振興会として
日本語学校との提携、IT大学とのMOU締結を行う。



ಹುಬ್ಬಳ್ಳಿ ಗೋಕುಲ ರಸ್ತೆಯಲ್ಲಿರುವ ಕೆಎಲ್‌ಇ ಇಂಜಿನಿಯರಿಂಗ್ ಕಾಲೇಜ್ ಹಾಗೂ ಜಪಾನ್ ಸಂಸ್ಥೆಯೊಂದಿಗೆ ಹೆಚ್ಚಿನ ವ್ಯಾಸಂಗ ಮತ್ತು ಉದ್ಯೋಗ ಅವಕಾಶಗಳಿಗೆ ಒಪ್ಪಂದ ಮಾಡಿಕೊಳ್ಳಲಾಯಿತು.

ಕೆಎಲ್‌ಇ ಇಂಜಿನಿಯರಿಂಗ್ ಕಾಲೇಜ್ - ಜಪಾನ್ ಸಂಸ್ಥೆ ಒಪ್ಪಂದ

ಹುಬ್ಬಳ್ಳಿ ಇಂಜಿನಿಯರಿಂಗ್ ಕಾಲೇಜ್ ದೇಶದ 'ಜಪಾನ್ ಇಂಜಿನಿಯರಿಂಗ್ ಕಾಲೇಜ್' ಸಂಸ್ಥೆಯೊಂದಿಗೆ ಹೆಚ್ಚಿನ ವ್ಯಾಸಂಗ ಮತ್ತು ಉದ್ಯೋಗ ಅವಕಾಶಗಳಿಗೆ ಸಂಬಂಧಪಟ್ಟಂತೆ ಒಪ್ಪಂದ ಮಾಡಿಕೊಳ್ಳಲಾಯಿತು.

ಜಪಾನ್ ಇಂಜಿನಿಯರಿಂಗ್ ಕಾಲೇಜ್, ನಕಾಟಿ ಮಾ ವೈಟ್‌ಲೇ ವಾಯಾಮ್, ಫ್ರೀ ವೆಕ್ಟರ್ ಅಸೋಸಿಯೇಟ್ಸ್, ಅಕಾಸುಮಿ ಗೇಟುಯಾ ಮತ್ತು ಎಕ್ಸ್‌ಟೆನ್ಸಿವ್ ನಿಕಿಯಾದ ಒಳಗೊಂಡ ನಿಯೋಗವು ಕೆಎಲ್‌ಇ ಇಂಜಿನಿಯರಿಂಗ್ ಕಾಲೇಜಿನೊಂದಿಗೆ ವ್ಯಾಸಂಗ, ಇಂಟರ್‌ನೇಶನಲ್ ಮತ್ತು ಪ್ಲೇಸೆಂಟ್ ಅವಕಾಶಗಳಿಗೆ ಜಪಾನ್ ಕಾಲೇಜಿನ ತಂದೆ ಪ್ರತಿನಿಧಿಯಾದ ಕಾರ್ತಿಕೇಶ್ವರ ಲಾಜ್ ಹಾಗೂ ಕೆಎಲ್‌ಇ ಇಂಜಿನಿಯರಿಂಗ್ ಕಾಲೇಜಿನ ಒಪ್ಪಂದ ಪತ್ರಕ್ಕೆ ಸಹಿ ಹಾಕಿದರು. ಇದರಿಂದ ಮುಂದಿನ 5 ವರ್ಷಗಳವರೆಗೆ ವಿದ್ಯಾರ್ಥಿಗಳಿಗೆ ಉನ್ನತ ವ್ಯಾಸಂಗಕ್ಕೆ ಹಾಗೂ ಫೇರ್‌ಮೆಂಟ್‌ಗಳಿಗೆ ಅನುಕೂಲವಾಗಲಿದೆ.

ನಂತರ ಮಾತನಾಡಿದ ಪ್ರಾಂಶುಪಾಲ ಡಾ. ಶರದ ಜೋಶಿ ಅವರು, ಜಪಾನಿನಲ್ಲಿ ತರಬೇತಿ ಪಡೆದ ಜನರ ಕೊರತೆ ಇರುವುದರಿಂದ ಇಂಜಿನಿಯರಿಂಗ್ ಪದವೀಧರಿಗೆ ಹೆಚ್ಚು ಅವಕಾಶವಿದೆ ಎಂದು ಹೇಳಿದರು.

ಜಪಾನ್ ಇಂಜಿನಿಯರಿಂಗ್ ಕಾಲೇಜಿನ ಸುಬೆದಿ ನಟನ್ ನಕಾಟಿಮ್, ಪ್ರೊಫೆಸರ್‌ನ ಶಿನೋಬಿ ಇನೋಬೆ ಮತ್ತು ವಾಯಾಮ್ ಅಸೋಸಿಯೇಟ್ಸ್ ಅಯುಜಿ, ತನಕಾ ಮತ್ತು ಅಮಿತಿ, ಗೋಕುಲ ಕಾಲೇಜಿನ ಅಕಾಸುಮಿ, ಯೋನೋವೇಲೆ, ಮಾಯಿ, ನೂಪುರ ಹಾಗೂ ಅಕ್ಟಿವ್ ನಿಕಿಯಾದ ಮಿಯಾಜಿಮಾ ಮುಂತಾದವರ ಹತ್ತು ಜನ ನಿಯೋಗ ಜಪಾನನ್ನು ಪ್ರತಿನಿಧಿಸುತ್ತಿವೆ. ಜಪಾನಿನ ನಿಯೋಗ ಪ್ರೊಫೆಸರ್‌ನ ಲ್ಲೆವೆನ್ ಮತ್ತು ಉದ್ಯೋಗ ಅವಕಾಶಗಳ ಬಗ್ಗೆ ಕೆಎಲ್‌ಇ ಇಂಜಿನಿಯರಿಂಗ್ ಕಾಲೇಜಿನ ವಿವರಗಳನ್ನು ನೀಡಿದರು. ಕೆಎಲ್‌ಇ ಇಂಜಿನಿಯರಿಂಗ್ ಕಾಲೇಜಿನ ಒಪ್ಪಂದ ಪತ್ರಕ್ಕೆ ಸಹಿ ಹಾಕಿದರು. ಇದರಿಂದ ಮುಂದಿನ 5 ವರ್ಷಗಳವರೆಗೆ ವಿದ್ಯಾರ್ಥಿಗಳಿಗೆ ಉನ್ನತ ವ್ಯಾಸಂಗಕ್ಕೆ ಹಾಗೂ ಫೇರ್‌ಮೆಂಟ್‌ಗಳಿಗೆ ಅನುಕೂಲವಾಗಲಿದೆ.



5.事業実施に伴う成果物及び各取組詳細報告書

令和4年度 「専修学校留学生の学びの支援推進事業」

仮想空間とICTを活用した来日・学修・就職の
岡山県ワンストップ留学生支援体制設備事業

5.4多言語ウェブサイト 「留学するなら日本・岡山へ」

- 多言語ホームページの制作と開設を行いました。

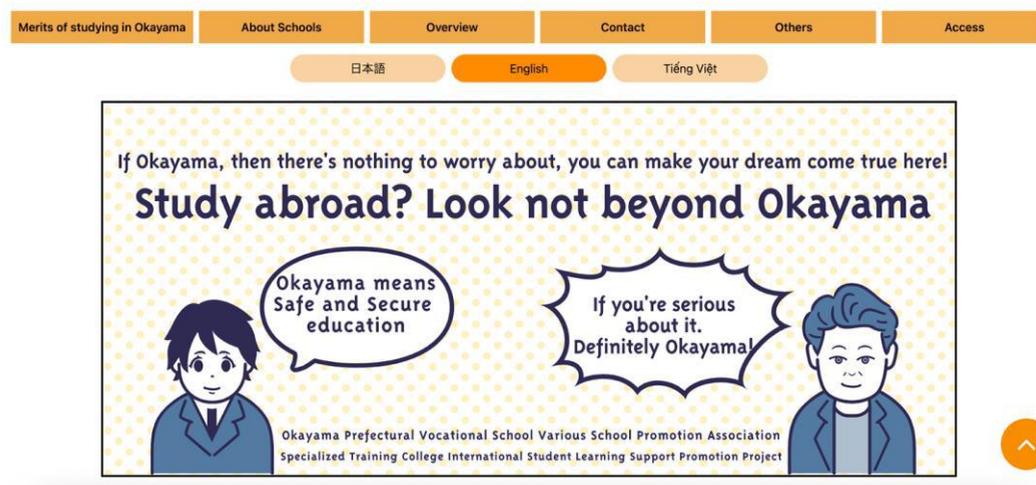
1-1.URL

サイト名	サイトURL
日本語	https://gotojapan-okayama.com/
英語	https://gotojapan-okayama.com/en_index.php#
ベトナム語	https://gotojapan-okayama.com/viet-index.php#

1-2.サイトイメージ



日本語サイト



英語サイト

Tỉnh Okayama, Nơi hỗ trợ hoàn hảo! Nơi học tập lý tưởng! Nếu du học Nhật Bản, hãy đến Okayama!



Yên tâm du học ở một tỉnh an toàn Okayama!



Nơi lý tưởng du học, Nhất định là Okayama!

Hội khuyến học các trường cao đẳng chuyên ngành tỉnh Okayama
Cao đẳng đào tạo chuyên ngành, hỗ trợ học tập cho sinh viên quốc tế



ベトナム語サイト

1-3.コンテンツ

岡山県留学の魅力

Copyright: 「岡山県観光連盟提供」



岡山留学の魅力とは?



気候はとても暖かく、年間を通じて雨が少ないことから「晴れの国」と呼ばれます。

アーバンライフを楽しめますし、家賃や生活物価が都会より安い!

岡山駅周辺、奉還町商店街、岡山シティミュージアム周辺等、店が多く、ショッピングもでき、通学、通勤しやすいです。当然、アルバイトも多い。東京や大阪にも直結する新幹線も通っているので、交通が便利です。駅チカのイオン等大型商業施設があり、街やマンションの開発もどんどん進んでいきます。

大自然も魅力です。

春は、桜が咲き誇り、桃色に染まります。

夏は日本のエーグ海と呼ばれる牛窓を含む瀬戸内海の大自然の中で海水浴を楽しめます。また、高原でBBQもできます。

秋は紅葉の名所を巡り、倉敷の大原美術館で芸術鑑賞もできます。

冬は蒜山等スキー場が整っており、終われば、温泉で休めます。

一年を通じて、和やかな自然を満喫しながら、しかも賑やかで安価にアーバンライフが送れるのは、岡山県の大らかな魅力といえます。



就職説明会含む3回セミナーの紹介

3つの事業

1. 岡山留学は魅力いっぱい！オンライン交流会 12月12日（月） 16時から17時半
国内外の留学生向けに岡山県への留学、進学について、広報する企画です。

参加申込み (終了)

2. 外国人学習アプリ活用セミナー 11月30日（水）16時から17時半 *オンライン
国外にいる外国人が初級日本語を学べるアプリを開発し、その周知をする企画です。

参加申込み (終了)

3. 留学生就職説明会 1月30日（月）16時から17時半 *岡山国際交流会館岡山県企業と岡山県に在籍する留学生が一堂に会し、マッチングを促します。

参加申込み (終了)



岡山県の学校紹介



岡山外語学院



中国デザイン専門学校



倉敷ファッションカレッジ

<https://www.fashion.ac.jp>



岡山情報ビジネス学院

<https://www.oic-ok.ac.jp>



岡山ビジネスカレッジ

<https://www.obcnet.ac.jp>



岡山商科大学専門学校

<https://osu-s.ac.jp>



日本ITビジネスカレッジ

<http://setouchicollege.com>



長船日本語学院

事業概要

一般社団法人 岡山県専修学校各種学校振興会加盟の専修学校等は、留学生を受け入れるため、多方面で留学生受け入れの機運を醸成し、就労支援を行う。特に、介護及び観光等分野の企業に対して、専修学校でITを学ぶ留学生を輩出し、岡山県にとって、国際的な人材を活用したDX化を推進する契機とする。ワンストップ岡山モデルを構築していく。

そこで、海外在住の外国人に対して、オーストラリア、韓国、ドイツ等、世界的な留学人気国ではなく、是非日本、岡山県へ留学したいと思える動機付けを行い、岡山県での留学生活と就職をスムーズに送ることができるように支援することが目的として、本事業を遂行していく。

具体的な事業として、

1. 仮想空間を活用した、日本（岡山）留学の動機づけを行い、
2. 魅力的な岡山留学を動画で演出し、
3. 就職説明会で、留学生と岡山企業のマッチングを実施する。

委員の構成員

名前	所属
平田 眞一	一般社団法人岡山県専修学校各種学校振興会/学校法人第一平田学園中国デザイン専門学校
田口一子	学校法人第一平田学園中国デザイン専門学校
豊福 尚男/東郷 忠雄	学校法人吉備学園岡山商科大学専門学校
梶並 明英	学校法人貝畑学園専門学校岡山ビジネスカレッジ
岡本 裕子	学校法人専門学校倉敷ファッションカレッジ
山下 達也/難波 芳子	学校法人三友学園専門学校岡山情報ビジネス学院
田中 旬一	学校法人せとうち日本ITビジネスカレッジ
片山 浩子/鷹家 秀史	学校法人アジアの風岡山外語学院
船岳 英之	長船日本語学院
高橋 邦彰	一般社団法人 岡山商工会議所
井上 伸一	株式会社システムズナカシマ
森 淳	株式会社ハコブネ
青木 すみれ	株式会社キャリアプランニング
木本 康大	株式会社ファーストディレクション
松田 葉子	行政書士まつだ国際法務オフィス
秋山 秀行/三木 由貴/高原 一晃	瀬戸内市国際交流推進協議会

事務局：学校法人せとうち 日本ITビジネスカレッジ 橋口博州



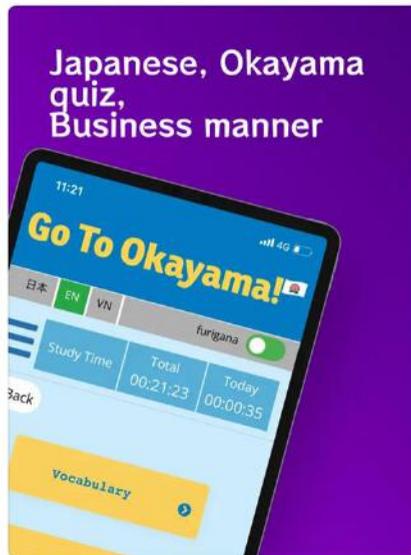
GoToJapan-Okayama 4+

Okayama
日本ITシステム株式会社
Designed for iPad

Free

[View in Mac App Store](#)

Screenshots [iPad](#) [iPhone](#)

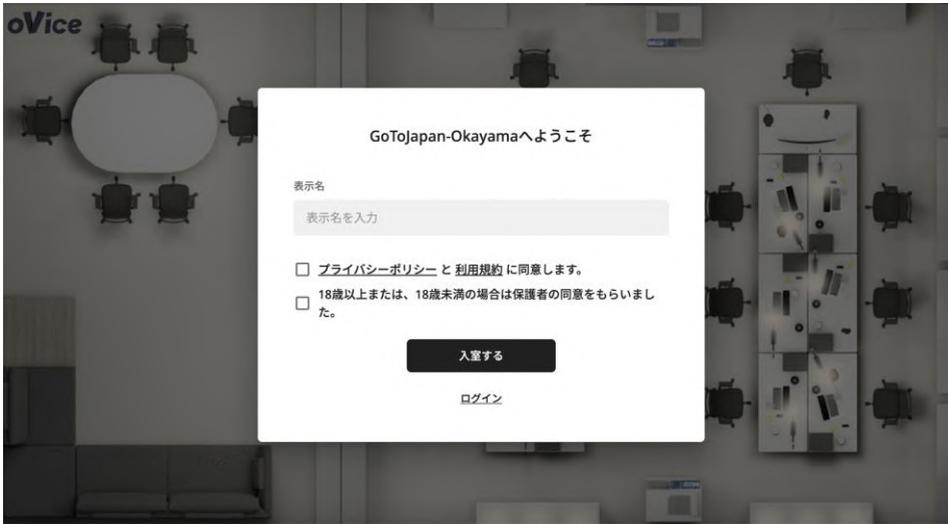


Goto japan e-learning App

You can enjoy learning, you can learn efficiently in a short time, and you can definitely improve your grades.

* You can aim to pass the Japanese exam in a fun manner and in no time

[more](#)



アンケート - questionnaire - Bảng khảo sát

sanayoga0410@gmail.com (共有なし)
[アカウントを切り替える](#)

*必須

氏名 - Name - Tên *

回答を入力

メールアドレス - E-mail - Địa chỉ email *

回答を入力

生まれた年 - Birth Year - năm sinh *

🇯🇵 日本語

🇬🇧 English

🇻🇳 Tiếng Việt

**JOBS IN
OKAYAMA**

🏠 学生・
求職者はこちら

389

🏢 会社・
求人者はこちら

433

ご挨拶



岡山県議会議員 小田 圭一

岡山県は、瀬戸内海に面した山陽地方にあり、日本で最も好天の日が多い「晴れの国」として有名な、穏やかな気候に恵まれた県です。また山陽新幹線、伯備線、山陽自動車道、中国縦貫道、瀬戸中央自動車道、岡山道など鉄道や高速道路が縦横に走り、近畿・九州・山陽・山陰・四国の交通の結接点として、地理的優位性も有ります

また山陽新幹線、伯備線、山陽自動車道、中国縦貫道、瀬戸中央自動車道、岡山道など鉄道や高速道路が縦横に走り、近畿・九州・山陽・山陰・四国の交通の結接点として、地理的優位性も有ります。

さらに昔から地震・台風などの自然災害が少なく、堅い岩盤の上の吉備高原は特に、首都機能やデータセンターの移転先としても、近年注目が集まっています。また旭川・高梁川・吉井川という3大河川が有り、豊富な水資源にも恵まれています。そのため下流には水島コンビナートのような大企業が集積し、自動車・鉄鋼・繊維などの一大生産地となっています。

農産物は、白桃やマスカットなどの高級果物生産が盛んで、海外にも輸出されています。自然条件に恵まれた岡山県は、全ての産業において、無限の可能性を持っています。あなたも、是非岡山で学び、働き、リフレッシュし、未来の豊かな可能性にチャレンジしてみてください！



一般社団法人岡山県専修学校各種学校振興会会長 平田真一

「一般社団法人 岡山県専修学校・各種学校振興会」は、岡山県に認可された専修学校や各種学校が集まって設立した一般社団法人です。岡山県をはじめとする行政諸機関と連携し、高等学校、中学校並びに日本語教育機関への職業教育の提供および専修学校や各種学校への理解を促進するための活動を行っています。

IT高度情報化及びグローバル化が進む中、コロナ禍を乗り越え、金融不安など変転する世界経済の荒波に激しくもまれながらも、加盟団体が一致団結して、あらゆる困難を克服し、堅実に振興会運営を続け今日に至っています。

岡山県下、活気に満ちた加盟団体のより一層の発展に向けて歩んでいきたいと考えておりますので、留学生支援も含め、関係者各位の引き続きのご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。

日本留学に興味を持つ外国人へ

岡山県の日本語学校、専門学校は、留学生に対して、日本語教育だけではなく、IT、ビジネス、観光ホテル、服飾、介護等、魅力ある質の高い教育内容を提供しています。優秀な留学生が、留学後も岡山に残り、活躍できるように支援致します。

さて、アメリカに留学すると、留学生の多くはアメリカが好きになるらしいですが、日本に興味を持って留学後、日本に定着してほしいです。そして、日本/岡山を好きになってもらいたい。

岡山は雄大な自然があるだけでなく、岡山市内を中心に、賑やかな街です。今後、ますます国際的な街になっていくことでしょう。

就職担当者の話&アクセス



岡山外語学院

- 〒700-0841 岡山市北区舟橋町2-10
- TEL: 086-231-5211
- FAX: 086-225-4020
- Mail: info@okg-jp.com
- 岡山駅よりタクシーで約10分
- 岡山駅より路面電車/清輝橋線（2番乗り場）から約15分、「東中央町」下車



長船日本語学院

- 〒700-0818 岡山県岡山市北区蕃山町3-10
- TEL: 086-236-0881
- FAX: 086-236-0882



中国デザイン専門学校

- 〒700-0842 岡山県岡山市北区船頭町12
- TEL: 086-225-0791
- FAX: 086-225-0792
- Mail: info-c@cdc-de.ac.jp





倉敷ファッションカレッジ

- 〒710-0055 岡山県倉敷市阿知1-14-13
- TEL: 086-422-8866
- FAX: 086-422-8867
- Mail: info@okg-jp.com



[Google マップはこちら](#)



岡山情報ビジネス学院

- 〒700-0024 岡山県岡山市北区駅元町1-4 ターミナルスクエア6階
- TEL: 086-224-2336
- FAX: 086-232-1619
- 岡山市街地の中心部に位置するOIC。なんとJR岡山駅から徒歩2分!! 駅と地下道で直結しているため雨の日も通学がしやすく、放課後もしっかり楽しめる好立地。「やるときはやる。遊ぶときは遊ぶ」のメリハリのある学校生活が送れます。



[Google マップはこちら](#)

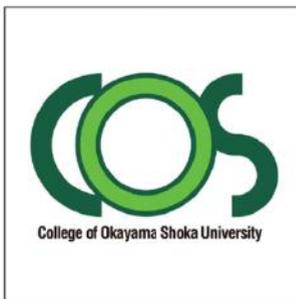


岡山ビジネスカレッジ

- 〒700-0022 岡山県岡山市北区岩田町3-22
- TEL: 086-233-2340
- FAX: 086-223-3640



[Google マップはこちら](#)



岡山商科大学専門学校

- 〒700-0016 岡山市北区伊島町3-738-1
- TEL: 086-251-9300
- FAX: 086-251-9304



[Google マップはこちら](#)



日本ITビジネスカレッジ

- 〒701-4212 岡山県瀬戸内市邑久（おく）町尻海2968
- TEL: 0869-24-8588
- Mail: info@setouchicollege.com
- 尻海バス停から5分
- 岡山ブルーライン邑久インターチェンジから車で8分



Google マップはこちら

お問い合わせ

お名前 **【必須】**

国籍 **【必須】**

電話番号

住所

メールアドレス **【必須】**

お問い合わせ内容 **【必須】**

【令和4年度実績】

KPI項目	R4年度【目標】	R4年度【実績】	達成率
①WEBサイトへのアクセス数	2,000人	2200	110%

【制作会社】 株式会社アローサル・テクノロジー
東京都港区北青山2-7-20 第2猪瀬ビル2F
03-4400-1287
E-mail:info@arousal-tech.com

- インド、ベトナム、ネパールの各国において、影響力の高いFBを選び、リアルタイムな情報の発信を行い、WEBサイトへのアクセスも増加させる。
- 上記ウェブサイトやSNSは、ターゲット国の日本語教育機関と包括提携後、リンクする予定。

来年度以降も継続する課題

- ◎日本への留学希望者において、岡山県は留学先、就労先として認知度や興味度が低い。
- ◎さらに、日本のIT企業の事業内容や専修学校等でのIT分野のカリキュラムにおいて、知識や理解度が低い。
- ◎留学生の先輩たちの卒業後の岡山企業における就労状況は、発地にいる来日前の留学希望者たちには、十分に伝わっていない。
- ◎世界的な災禍、あるいは日本における甚大な自然災害等が発生した非常時において、留学生のとるべき行動や留学生向けの支援情報、オンライン授業への参加が可能な情報などを迅速に伝えるツールが、現時点、岡山県には存在しない。



留学生学びの推進事業

19 件の「いいね！」・フォロワー26人



管理

メッセージ



管理者クイックアクセス

Take quick admin actions.



宣伝

ビジネスを宣伝するテキスト、写真、動画を
を使用して広告を作成しましょう。



投稿を宣伝



投稿

基本データ

動画

その他 ▾

留学生学びの推進事業さんの投稿



留学生学びの推進事業



2日 · 🌐

岡山へようこそ



youtube.com

岡山県の専門学校のご紹介 - 進学、就職、スキルアップ (字幕付き)



この投稿を¥2,500で宣伝することで、最大1204人にリーチできます。

投稿を宣伝

👍 1



いいね!



コメントする



シェア

5.事業実施に伴う成果物及び各取組詳細報告書

令和4年度 「令和4年度 「専修学校留学生の学びの支援推進事業」

仮想空間とICTを活用した来日・学修・就職の
岡山県ワンストップ留学生支援体制設備事業

5.5母国在學生及び在學生の学習指導上課題の解決

日本語スキルのレベルアップや日本での生活、就学・就労で必要となるマナーなどの知識について、留学生がクイズ方式で習得できる、多言語アプリである。岡山県にて留学生を送ることに特化したコンテンツのアプリを開発し、来日前、来日後の留学生が、自身の能力や知識のレベルに合わせて、いつでもどこでも好きなとき学ぶことができる環境を整備し、日本語能力の低さや生活環境になじまないことで脱落する留学生の減少を図る。

(1)オンライン学習コンテンツとして、1) ビザ種の特徴と在留資格、2) 日本の文化、3) 日本語を開発する。岡山県で働く際の職種とビザ種（とりわけ、技術人文知識・国際業務と、介護ビザ）の特徴と在留資格の内容を発信することで、留学生が卒業後、具体的に岡山県内で就職するイメージを喚起させる

(2)多言語対応学習アプリの開発：1) 学習サポートへの課題に対しては、いつでもどこでも学べるアプリで時差の問題を払拭。2) スマホに合わせたレイアウトを適用。3) 学習進捗をリアルタイムで共有できる機能により授業効率を上げることによって課題解決を図る。日本語能力のN5、N4の日本語学習者に加え、在留資格の問題、日本での生活（ゴミ出しルール、市役所手続き等）も多言語で学べる。

(3)学習サポート体制の整備についてはオンライン学習には上述の多言語学習アプリを活用することで、留学生の来日時の迅速な生活立ち上げを可能にする。アプリの学習進捗の共有機能は、教員が学修サポートの効果を向上させる。

●オンラインによるシステムなので、世界的な災禍や、日本における緊急事態発生時においても、留学生が途切れることなく学ぶことを可能とする。

《アプリの機能》

* 日本語基礎のN5からビジネス日本語のN4まで、レベルに合わせた学習機能を完備。

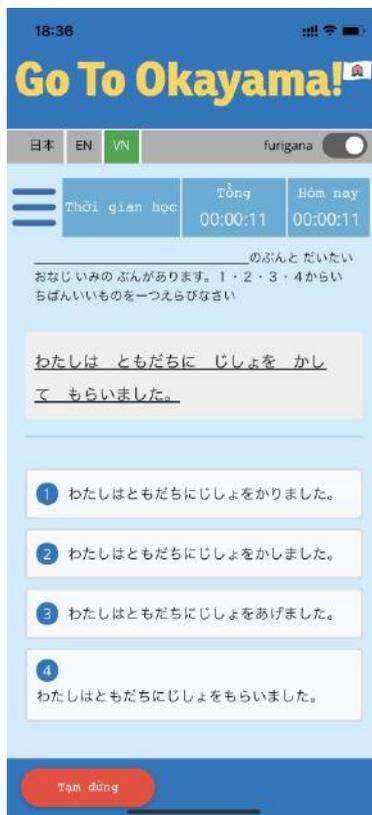
* 利用する留学生の声を採り入れ、一定期間でコンテンツ等の改善を実施する。

【制作会社】 株式会社アローサル・テクノロジー
東京都港区北青山2-7-20 第2猪瀬ビル2F
03-4400-1287
E-mail:info@arousal-tech.com



成果物

Go To Okayama日本語学習アプリの制作とリリース
日英ベトナム語で学習可能。解説付き。
N4とN5の語彙・文法・文字の学習ができる。



- 日本語
L日本語N5

L語彙

L文字

L文法

Lチャレンジ

L日本語N4

- マナー

L生活マナーM5

LM5 説明

LM5 テスト

L生活マナーM4

- 岡山クイズ

L岡山クイズ

L岡山クイズ 8級

L岡山クイズ 7級

L岡山クイズ 6級

L岡山クイズ 5級

L岡山クイズ 4級

L岡山クイズ 3級

L岡山クイズ 2級

L岡山クイズ 1級

成果物

来日前から日本のマナーの勉強が可能。
 入国前に実施し、入国後の教育が復習となる。
 各自の理解度や正解率は管理画面で確認可能。



成果物

岡山の特徴や文化、歴史を学ぶコンテンツが充実



岡山就職成功アプリ ユーザー認証

利用者登録そさせる仕組みになっており、利用者のメールアドレスを取得することが可能。

Go To Okayama!

ログイン



日本語



メールアドレス



パスワード

ログイン

アカウントを持っていない方。サインアップ
パスワードをお忘れですか？パスワードリセット

Go To Okayama!

Đăng nhập



Tiếng Việt



Địa chỉ e-mail

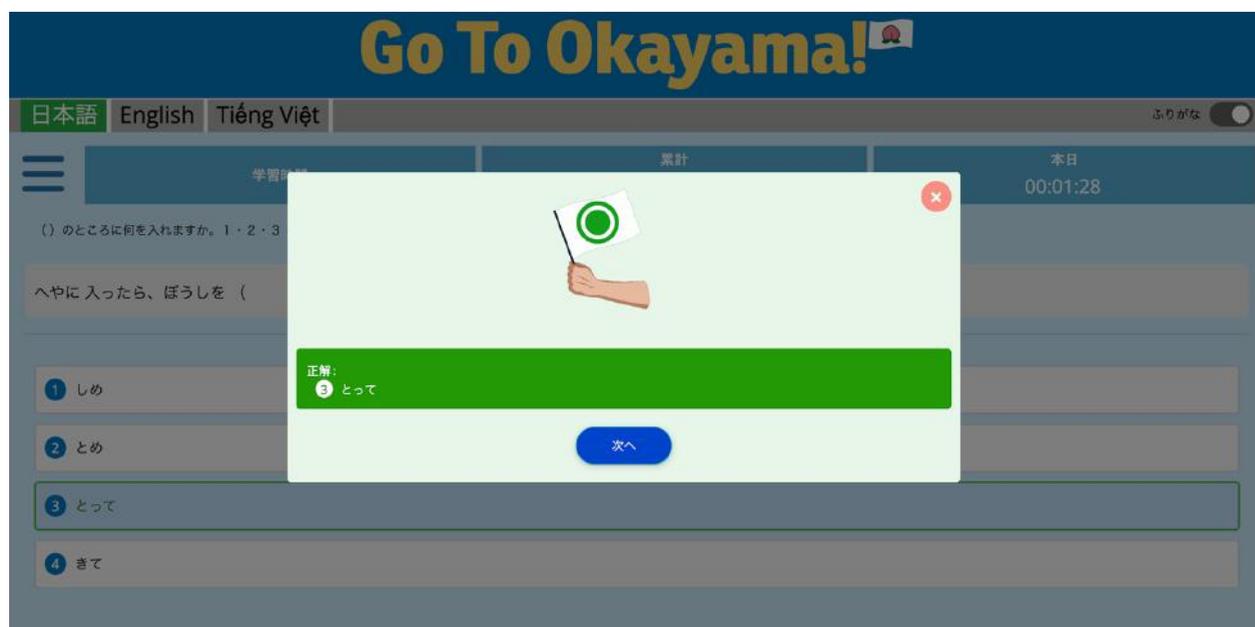


Mật khẩu

ĐĂNG NHẬP

認定制度

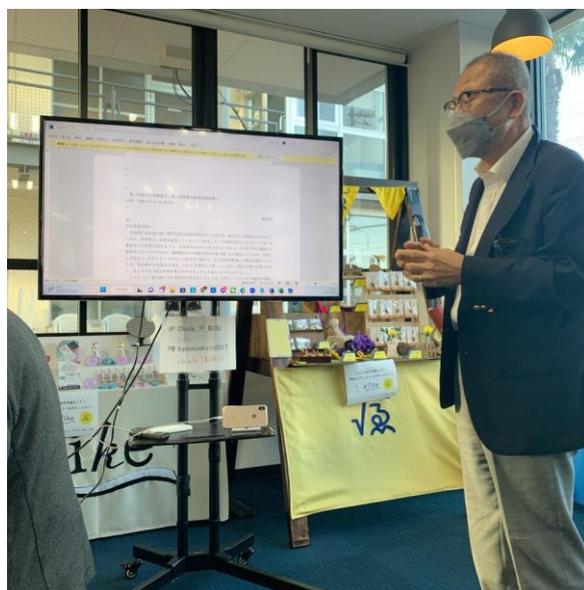
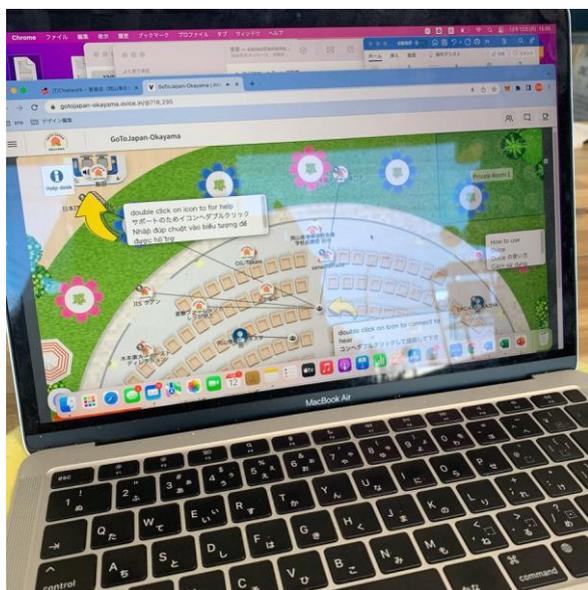
アプリで問題を解いていき、8割の正解率で、そのコースを認定し認定マークを発行。



1-6.多言語対応

岡山就職アプリも4言語に対応。

(言語選択画面)



Go To Okayama!

外国人学習アプリ活用セミナー

対象者: 日本留学に興味のある/日本留学中の方

【参加費無料】

参加日時 (日本時間):
11月30日(水) 16:00~17:30

応募方法



特典/アンケートご回答でアプリ**無料**で使えます。

① アプリで日本語 JLPT N4, N5 が楽しく学べる

② アプリでビザ、日本の文化、習慣が学べる

③ 岡山の日本語学校専門学校と交流できる

文部科学省「専修学校留学生の学びの支援推進事業」
岡山県専修学校各種学校振興会

[oVice] >>>



Go To Okayama!

User's guide to learning app for foreigner

Those who are interested in studying in Japan / currently studying in Japan

【FREE REGISTRATION】

Join us on (Japan Time) :
30 NOVEMBER @ 4PM~5:30PM

Apply Here



Complete the survey to use the App for **free**

① Enjoy learning Japanese JLPT N4 & N5

② Learn about visa process, Japanese culture and customs

③ Interact with Japanese language schools in Okayama

Ministry of Education, Culture, Sports, Science and Technology
[Project to Promote learning support for international students at specialized training colleges]

Okayama Pref. Specialized Training College
Miscellaneous School Promotion Association

[oVice] >>>



5. 事業実施に伴う成果物及び各取組詳細報告書

令和4年度 「専修学校留学生の学びの支援推進事業」

仮想空間とICTを活用した来日・学修・就職の
岡山県ワンストップ留学生支援体制設備事業

5.6 在学中の在籍管理 生活支援サポートへの対応

- 令和4年度より、岡専各加盟専修学校等でリースによる運用開始予定。
そのために、令和4年度、委員等各校のカスタマイズを実施した。
- 留学生の出身国・日本語レベル等の情報に加え、学費納付状況及び授業への出席管理が閲覧できるシステム。
- 在籍管理システムの展開と運用
在籍管理システムを8校に展開
- 在籍管理システム展開学校の一覧 学校名およびサイトURL

島根デザイン専門学校（推進委員会委員 ※中国デザイン専門学校姉妹校）
<https://smd.gotojapan-okayama.com/>

倉敷ファッションカレッジ（推進委員会委員）
<https://kf.gotojapan-okayama.com>

岡山情報ビジネス学院（推進委員会委員）
<https://oic.gotojapan-okayama.com/>

福岡日本語学校(県外よりモニター参加)
<https://fjs.gotojapan-okayama.com/>

日本ITビジネスカレッジ（推進委員会委員）
<https://jibc.s-c-s.cloud/>

学校法人 赤塚学園(県外よりモニター参加)
<https://akt.gotojapan-okayama.com>

岡山外語学院（推進委員会委員）
<https://oil.gotojapan-okayama.com/>

イデアITカレッジ阿蘇(県外よりモニター参加)
<https://iica.gotojapan-okayama.com/login>

●仕様について

* デモシステムは、当初の計画通り、留学生の出身国・日本語レベル等の情報に加え、学費納付状況及び授業の出席状況、成績、アルバイト従事情報、サポート・面談の履歴、ビザ及び在留資格の更新・変更時期など、個々の学生の詳細な個人情報が入力・閲覧できる仕様とした。

* 上記デモシステム導入校に、試行後の感想・意見について、アンケート調査を行った。



【制作会社】 株式会社アローサル・テクノロジー
東京都港区北青山2-7-20 第2猪瀬ビル2F
03-4400-1287
E-mail:info@arousal-tech.com

●仕様・機能一覧

入学希望者管理

入学希望者検索一覧
申込情報
基本情報
請求・入金情報
在留資格情報

帳票

ラベル印刷
入学試験日程通知
合格不合格通知
入学許可証

出欠/成績管理

出席登録
学生出欠状況一覧
成績登録
学生成績一覧

帳票

出席率一覧
(バッチ) 出欠集計

請求・入金管理

請求・入金検索一覧
請求情報
入金編集
請求書発行

帳票

入金一覧
未入金一覧表
請求書
納付金状況
警告書
領収書
未入金告知

学生管理

学生検索一覧
基本情報
連絡先情報
請求・入金情報
在留資格情報
在留資格情報
出欠・成績情報
面談情報
就職・進学情報

帳票

在籍証明書
在籍期間更新学校発行書類
在籍期間更新本人発行書類
面談表
退学勧告書
退学通知書
退学告知書
卒業(見込)証明書
卒業証書
学生一覧
同窓会一覧

マスタ管理

コース

コースカテゴリ検索
コースカテゴリ情報
コース情報
コース費用

クラス

クラス検索一覧
クラス基本情報
クラス編成

科目

クラス時間割情報
科目検索一覧/科目情報

システム管理

権限マスタ
メニューマスタ
基本情報マスタ
ユーザー検索一覧
ユーザー編集

スケジュール

休日カレンダー
カレンダー情報
学期マスタ一覧
学期マスタ編集

企業

学校/仲介/企業検索
学校/仲介/企業情報

5. 事業実施に伴う成果物及び各取組詳細報告書

令和4年度 「専修学校留学生の学びの支援推進事業」

仮想空間とICTを活用した来日・学修・就職の
岡山県ワンストップ留学生支援体制設備事業

5.7 就職支援等

(例:就職先の新規開拓やマッチング体制の構築)

多言語就職マッチングアプリ利用

- 留学生の就職マッチングのシーンにおいて、留学生のプロフィールデータ（匿名版）にて、県内企業への打診数を増加させることにより、マッチング（面談）数の増加、就職率の向上を目指した。
- 世界や国の緊急事態発生時でも、企業等へのマッチング活動は、継続推進を可能とする仕組みとして構築する。

※閲覧時には、本名ではなく、匿名での閲覧とする予定。

- 令和4年度以降、送り出し国における岡山県への留学希望者のデータベース化も行い、来日支援、就職支援を促進する方針である。

- システム利用について

利用状況

学生登録数 389件

企業登録数 433件

マッチング成功 3件

(2023年3月2日時点)

英語URL:<https://work.gotojapan-okayama.com/enter/en/index.php>

日本語URL:<https://work.gotojapan-okayama.com/enter/>

ベトナム語URL:<https://work.gotojapan-okayama.com/enter/vn/index.php>



(日本語インターフェースで表示した場合)

求職者の内容（英語インターフェースで表示した場合）

English ▼ Logout

Jobseeker (Student) Resume Back

Jobseeker ID : IS232301_874

Job search status	Active	Academic Record (High School)
Age	33	School name
Gender	female	Period of study ~
Nationality	japan	Status
Postal code	755-0082	Home Country or Japan
Address (prefecture)	Yamaguchi Prefecture	Educational background
Total Years of schooling	-12 years	School name
		Period of study ~

求職者の内容（ベトナム語インターフェースで表示した場合）

Tiếng Việt ▼ Đăng xuất

Người tìm việc (học sinh) Sơ yếu lý lịch Quay lại

Mã số của ứng viên : IS707001_874

Tình trạng tìm việc	Đang tìm việc	Học bạ (Cấp 3)
Tuổi	33	Tên trường
Giới tính	Nữ	Thời gian học ~
Quốc tịch	japan	Tình trạng
Mã bưu điện	755-0082	Trong nước hay ở Nhật Bản
Địa chỉ (Tỉnh, thành phố)	Tỉnh Yamaguchi	Học bạ
Tổng thời gian học	Dưới 12 năm	Tên trường
		Thời gian học ~

求職者 (学生)

履歴書 戻る

求職者番号: IS232301_874

就活状態	就活中	学歴 (高校)	
年齢	33	学校名	
性別	女	在学期間	~
国籍	日本	状態	
郵便番号	750-0002	現地or日本	
住所 (都道府県)	山口県	学歴	
就学期間	72年	学校名	
在留資格	留学	在学期間	~
在留期限		状態	
日本語能力 (JLPT)	ネイティブ	現地or日本	
語学力		学歴	

語学力		学校名	
TOEIC		在学期間	~

資格及びスキル		状態	
---------	--	----	--

長所 (自分に関する力)		現地or日本	
--------------	--	--------	--

長所 (他人に関する力)		学歴	
--------------	--	----	--

長所 (課題に対する力)		学校名	
--------------	--	-----	--

短所 (自分に関する力)		在学期間	~
--------------	--	------	---

短所 (他人に関する力)		状態	
--------------	--	----	--

短所 (課題に対する力)		現地or日本	
--------------	--	--------	--

趣味		学歴	
----	--	----	--

配偶者の有無		学校名	
--------	--	-----	--

希望業種		在学期間	~
------	--	------	---

希望職種		状態	
------	--	----	--

希望勤務地		現地or日本	
-------	--	--------	--

就業希望日		職歴 (1社目)	
-------	--	----------	--

希望年収		企業名	
------	--	-----	--

		業種	
--	--	----	--

		就業期間	~
--	--	------	---

		状態	
--	--	----	--

		現地or日本	
--	--	--------	--

		職歴 (2社目)	
--	--	----------	--

		企業名	
--	--	-----	--

		業種	
--	--	----	--

		就業期間	~
--	--	------	---

		状態	
--	--	----	--

		現地or日本	
--	--	--------	--

		職歴 (3社目)	
--	--	----------	--

求人者の内容（日本語インターフェースで表示した場合） 続き



ログアウト

求人情報（募集中）

求人票

戻る

求人番号：IC222212_670

概要

想定年収
200万円以上300万円未満

残業
なし

勤務地
岡山県

雇用形態
正社員

日本語能力
N2以上

賞与
あり

詳細

- ・ 職種：IT、エンジニア
- ・ 勤務時間：09:00 ~ 18:00
- ・ 募集背景：欠員補充の為
- ・ 面接回数：2回
- ・ その他特性：

権利

- ・ 賞与：あり
- ・ 年間休日数：100日以上110日未満

企業情報

従業員数：
5人以上20人未満

外国人数：
5人以上20人未満

事業内容：

業務内容(詳細)

Webサイト、アプリケーション、ソフトウェア、システム開発業務

②多言語就職マッチングアプリ利用

求人者の内容 (英語インターフェースで表示した場合)

English Logout

Job informations (Under recruitment)

[Job Listing](#) [Back](#)

Recruitment ID : IC222212_670

Overview

Estimated annual income ¥2,000,000～¥2,999,999	Overtime No overtime
Place of work Okayama Prefecture	Employment status full-time employee
Japanese language ability N2 or above	Bonus yes

Details

- **Occupation:** IT, engineer
- **Time of work:** 09:00 - 18:00
- **Recruitment Background:** To fill vacancies
- **Number of interviews rounds:** 2
- **Other characteristics:**

privileges

- **Bonus:** yes
- **Days off per year:** 100 to 110days

求人者の内容 (ベトナム語インターフェースで表示した場合)

Tiếng Việt Đăng xuất

Thông tin tuyển dụng (Đang tuyển dụng)

[Thông báo tuyển việc](#) [Quay lại](#)

Mã tuyển dụng : IC222212_670

Tổng quan

Thu nhập ước tính theo năm 2,000,000 yên ~ 2,999,999 yên	Tăng ca Không
Nơi làm việc Tỉnh Okayama	Hình thức tuyển dụng Nhân viên chính thức
Năng lực tiếng Nhật N2 trở lên	Thưởng Có

Chi tiết

- **Nghề nghiệp:** IT, Kỹ sư
- **Thông tin tuyển dụng:** 09:00 - 18:00
- **Bối cảnh tuyển dụng:** Để bổ sung vào vị trí còn thiếu người
- **Số vòng phỏng vấn:** 2 lần
- **Đặc điểm khác:**

Quyền lợi

- **Thưởng:** Có
- **Số ngày nghỉ trong năm:** 100 - 109 ngày

留学生が企業と出会うジョブフェア



Go To Okayama!

岡山県専修学校各種学校振興会
文部科学省「専修学校留学生の学びの支援推進事業」

【oVice】

留学生が企業と出会うジョブフェア
対象者:日本で就職したい方 **【参加費無料】**

参加日時2023年1月30日(月)16:00~17:30

- 岡山県内等企業が参加、交流しよう
- 就労するにあたっての企業の文化について理解を深める
- 在留資格の変更手続きについて

場所:岡山国際交流センターまたはオンライン

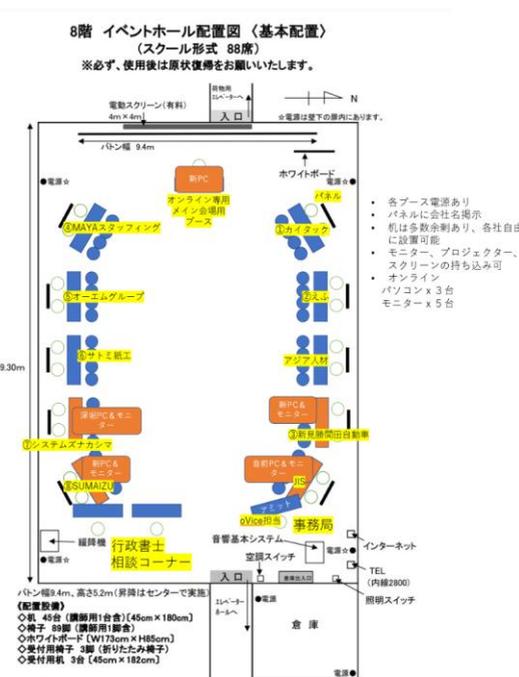
参加する方こちらへ申し込んでください >>>

**就職説明会
アンケート**

**就職マッチング
システム**

アプリアンケート

アンケートを答えしただけで、無料で日本語とマナーの初級レベルを勉強できます。



5.事業実施に伴う成果物及び各取組詳細報告書

令和4年度 「専修学校留学生の学びの支援推進事業

仮想空間とICTを活用した来日・学修・就職の
岡山県ワンストップ留学生支援体制設備事業

5.8 インドとの提携

インド視察報告

日本ITビジネスカレッジ
理事長 田中旬一

下記の通り、インド視察を行った。5つの教育機関を訪問し、総じてインドから岡山への留学生招致広報活動及びヒアリングを実施した。中でも、Hubil IT大学「KLE Technological University」と岡山県専修学校各種学校振興会は、友好提携を締結することに成功し、インド地元の新聞にも掲載された。

各視察参加者4名のプロフィール及び私以外3名の視察の感想も下記に記載する。

視察途中、岡山県企業とインドの高度人材に関わる留学生送り出しについての打ち合わせを希望する教育機関からアポを依頼され、井上氏が視察を延長することになった。ただし、その延長分は自己負担とし、公金を利用していない。

プロフィール

所属 学校法人せとうち
氏名 田中旬一

1979年 岡山県生まれ
2003年 九州大学法学部政治学科卒業
2005年 (株)ファーストリテイリング退社
2017年 学校法人せとうち 理事長
2022年 一般社団法人岡山県専修学校各種学校振興会
専修学校留学生の学びの支援推進事業 実施委員会 委員

【訪問先紹介】

《確認事項》

- 日本での留学、就職について、どんな分野へ興味ありか確認
(IT/ホテル観光/ビジネス等)
- 認知度確認

《訪問先》

① バンガロール 日本語学校 SilverPeak Global banglore

住所: #41, 1st Floor, 8th E Main, Jayanagar 4th Block, Bengaluru 560011

コーディネート: アミット

概要: SilverPeak Global (SPG) は、過去10年間、グローバル教育の先頭にいました。SPGは日本を本社とし、東京と長崎に事務所を構えています。その企業本社は、インドのベンガロール、アジアのシリコンバレーにあります。SilverPeak Globalは、インド、日本、ネパール、フィリピン、韓国、ウズベキスタンを含む6カ国に存在しています。

+91 8041224499

info@silverpeakglobal.com

www.silverpeakglobal.com

②Hubil IT大学 KLE Technological University

住所: Vidya Nagar, Hubballi, Karnataka 580031 KLE Technological University,

Vidya Nagar, Hubballi, Karnataka 580031

コーディネート: アミット

概要: KLE技術大学 (KLE Tech) は、インドの最高の技術大学の1つである、ハブリの著名な工学大学に根を持っています。創設組織である KLE Society、Belgaumは1947年に設立され、現代工学教育の基礎を築くことを願っています。その後、それはインドの技術教育システムで独自のプライドを持つポジションを獲得し、維持するために進化しました。21世紀に入って、大学は、挑戦的なグローバル工学教育の状況に適応するため、包括的な改革プロセスを実施しました。学術優秀性を追求して、大学は、2021年南部の大学年間賞や、マサチューセッツ工科大学が工学教育の未来のリーダーシップを注目する5つの場所の1つとして、KLE Techを特定するなど、多くの賞を獲得しています。

③デリー 日本語学校 Nihonkai Japanese Language Institute
住所：BF-30, Tagore Garden (Near Tagore Garden Metro Station, Gate No.1) New Delhi 110027
コーディネーター：Ashima Mehata 91-99997-98094, +91-11-47353843
概要：<https://www.japaneselanguage.co>

④デリー 日本語学校 Kosuke Intern Training Center
(Hierank business school noida)
Location :<https://g.co/kgs/XEAvg>
担当者: Dinesh Batra
+91 99104 00284
Or
担当者: Sajal
+91 99998 76243

⑤カンパール 日本語研修センター LohiaCorp Japanese Language
Training Centre
住所：/A Panki Industrial Estare, Kanpur, 208 022 India
担当者：Shuichi Kamada

参加者プロフィール及び 視察の感想

【プロフィール】

氏名 田口一子 タグチカズコ

所属 学校法人第一平田学園 中国デザイン専門学校

役職 学校長

専門分野 ファッションデザイン

1967年 岡山県生まれ

1991年 中国デザイン専門学校ファッションデザイン科卒業

1991～1995年 ジャヴァグループ他アパレル・メーカー勤務

1996年 学校法人第一平田学園 中国デザイン専門学校 奉職

2011年 学校長 就任

2013年～現在 ISO29993:2017LS審査員補

2022年 岡山大学大学院社会文化科学研究科組織経営専攻（MBA） 在学中

令和4年度岡山専各文科省委託事業
「専修学校版グローバル化対応推進支援事業」
海外日本語教育機関等(インド/バンガロール・フバリ・
デリー)視察報告

学校法人第一平田学園
中国デザイン専門学校
田口一子

期間：2022年1月31日（火）～2月5日（日）

①訪問先：2022年2月1日（水）

バンガロール：日本語学校 【SilverPeak Globe Bangalore(SPG)】

②訪問先：2022年2月2日（木）

フバリ：Hubli IT大学 【K.L.E Institute of Technology Hubli （
K.L.E.I.T）】

③訪問先：2022年2月3日（金）

デリー：日本語学校 【Nihongo Education Services Pvt.Ltd.（日本海
日本語学校）】

④訪問先：2022年2月4日（土）

デリー：日本語学校 【KOSUKE INTER TRAINING
CENTER(HIERANK ビジネススクール)】

文科省委託事業参加者

岡山県IT関連企業代表：（株）システムズナカシマ 岡山支店第3営業
グループマネージャー 井上伸一氏（元岡山科技専留学生担当）

岡山県専修学校各種学校振興会代表：中国デザイン専門学校 田口一子
（平田会長代理）

「留学生学びの推進事業」受託先：日本ITビジネスカレッジ 理事長
田中匂一氏

日本ITシステム（株）プロジェクトリーダー テンガレ・アミット氏

目的：岡山専各は、文科省委託事業として「留学生学びの推進事業」を受託し、インドを含め留学生の留学及び就労支援を実施している。岡山専各がおこなっている仮想空間とICTを活用した来日・学修・就職までの留学生支援体制整備事業は、日本における留学生教育機関等のなかでも先進的な取り組み内容である。今回のインド視察においてはその先進的な取り組み内容を関係者等に周知し、インド教育機関及びITや日本語を学ぶ学生などに岡山県の魅力を伝え優秀な人材にまずは興味を持ってもらいそして来岡に繋げる事である。高いITスキルを有するインドの学生が就労する国や地域として欧米を選択するケースが多いが、平和で安全で美しい日本・岡山でその専門知識を活用し、活躍することは日印間の友好関係を築くことができる。またそれは、双方にとってもたいへん有益なことである。今回は「日本での留学、インターンシップ及び就労に関するプロジェクトにおける相互協力」を岡山専各とHubli IT大学 K.L.E Institute of Technology Hubli (K.L.E.I.T) とでMOU (Memorandum of Understanding) を交わすこともそのひとつであった。

所感：今回の岡山専各「留学生学びの推進事業」インド視察では、日本ITシステム(株)プロジェクトリーダー テンガレ・アミット氏の貢献は多大だったといえる。今回目的とした『高いITスキルを有するインドの学生が就労する国や地域として欧米を選択するケースが多いが、平和で安全で美しい日本・岡山でその専門知識を活用し、活躍してもらうこと』だが、テンガレ・アミット氏はそのお手本となる人物だった。そのアミット氏の現地母校である、バンガロール：日本語学校

【SilverPeak Globe Bangalore(SPG)】及びフバリ：Hubli IT大学

【K.L.E Institute of Technology Hubli (K.L.E.I.T)】に今回訪問しアミット氏よりこの先進的プロジェクトを説明したことは、たいへん説得力があったといえる。また、これは日本の文部科学省委託事業であり日本人グループ10名をコーディネートしている活躍ぶりは、彼の凱旋帰国に相応しいともいえる。前回インド視察における現地ヒアリング記録として、「日本のIT産業はシステム開発が中心であり、中国・アメリカに並ぶ国際競争力が無い」と大学関係者のコメントがあった。またK.L.E.I.Tにおいて300名の学生へのプレゼン最後には、『日本のIT業界のサラリーはいくらか(あまり高く無い)』といった質問もあったが、やはりこういった日本の有効とはいえないイメージ・コメントもあるのが実際だ。このような否めない部分をカバーできる日本・岡山の最大の魅力は、なにより高い安全性と親和性でありこれを強調することで、住みやすい環境・ストレスフリーな生活が日々おくれる保証が日本・岡山にはあることが、なにより有益な魅力だといえる。テンガレ・アミット氏は来日後福岡の日本語学校学修終了後、岡山で専門知識を活用し実際ビジネスで大活躍している。岡山の田舎生活をたいへん気に入っている。

また同行した赤塚学園（鹿児島）の留学生募集担当ヌプルさん（女性・インド出身22歳）は、岡山の日本語学校及び専門学校における学修終了後一時期東京での生活を体験したが、『地方（岡山・鹿児島）の方が東京より住みやすい、インドには戻りたくない』とのコメントもあった。

岡山専各「留学生学びの推進事業」拡充及び日本・岡山への来日・就労への誘致だが、なにより留学生経験者本人のコメントが一番説得力があり、最良だといえる。今回K.L.E.I.TとMOUを交わし今後のこの支援事業継続として新規項目に、定期的にオンラインでテンガレ・アミット氏より現地学生にむけた企業説明会や日本を紹介する授業をおこなうなども効果あるイベントとして考えられる。今回のインド視察は、先進的な取り組みであるこの事業は岡山専各のフロンティア精神を裏付けできるものだったといえる。現在はどの都道府県専各もスタンダードになってきた専各主催の広報などのイベントだが、岡山専各はいち早く専各主催でお仕事体験会などのイベントをスタートさせた。またこの事業は毎年継続して開催するなどブラッシュアップされており、岡山専各加盟校が一丸となって進学サポート業者に頼らず自分達で高校生等の県外流出を防ごうと利害関係なしで取り組んでいる。岡山専各は他県のお手本となる団体だと私は認識している。岡山専各はこういった高い親和性を有する団体であり、このたびの先進的な取り組み留学生支援事業も岡山専各の高いポテンシャルを象徴しているといえる。この事業も岡山専各だからおこなえる取り組みであり、他県のお手本となる岡山専各だとあらためて私は認識した。



バンガロール 日本語学校
【SilverPeak Global banglore】

フバリ
【KLETechnological University】



MOU及びイベントホールにて学生へプレゼン様子



ಕೆಎಲ್‌ಇಐಟಿ-ಜಪಾನ್ ಕಂಪನಿ ಮಧ್ಯೆ ಒಪ್ಪಂದ

ಹಬ್ಬಳ್ಳಿ: ಇಲ್ಲಿಯ ಗೋಕುಲ ರಸ್ತೆ ಕೆಎಲ್‌ಇಐ ಐಟಿ ಕಾಲೇಜು ಹೆಚ್ಚಿನ ವ್ಯಾಸಂಗ ಮತ್ತು ಉದ್ಯೋಗ ಅವಕಾಶಗಳಿಗೆ ಸಂಬಂಧಿಸಿ ಜಪಾನ್ ಸಂಸ್ಥೆಯೊಂದಿಗೆ ಒಪ್ಪಂದ ಮಾಡಿಕೊಂಡಿದೆ.

ಜಪಾನ್ ಐಟಿ ಐಜಿಸ್ ಕಾಲೇಜಿನ ನಿಯೋಗವು ಕೆಎಲ್‌ಇಐ ಐಟಿ ಕಾಲೇಜಿಗೆ ಭೇಟಿ ನೀಡಿ, ವ್ಯಾಸಂಗ, ಇಂಟರ್ನಲ್ ಮತ್ತು ಪ್ಲೇನ್‌ಮೆಂಟ್‌ಗೆ ಸಂಬಂಧಿಸಿ ಒಪ್ಪಂದ ಮಾಡಿಕೊಂಡಿತು.

ಜಪಾನ್ ನಿಯೋಗದ ಟೀಮ್ ಲೀಡರ್ ಕಾರ್ತಿಕೇಶ್ ಲಗಾಜಿ ಹಾಗೂ ಕೆಎಲ್‌ಇಐ ಐಟಿ ಪ್ರಾಂಶುಪಾಲ ಡಾ. ಶರದ್ ಜೋಶಿ ಅವರು ಒಪ್ಪಂದಕ್ಕೆ ಸಹಿ ಹಾಕಿದರು. ಇದರಿಂದ ಮುಂದಿನ 5 ವರ್ಷಗಳವರೆಗೆ ವಿದ್ಯಾರ್ಥಿಗಳಿಗೆ ಉನ್ನತ ವ್ಯಾಸಂಗ ಹಾಗೂ ಪ್ಲೇನ್‌ಮೆಂಟ್‌ಗೆ ಅವಕಾಶವಾಗಲಿದೆ.

ಡಾ. ಶರದ್ ಜೋಶಿ ಮಾತನಾಡಿ, ಜಪಾನ್ ಸಾಂಸ್ಕೃತಿಯ ದೇಶವಾಗಿದ್ದು ಅದು ಭಾರತದೊಂದಿಗೆ ಉತ್ತಮ ಸಂಬಂಧ ಹೊಂದಿದೆ. ಅದರ ಪ್ರಯೋಜನ ಸಮೃದ್ಧ ವಿದ್ಯಾರ್ಥಿಗಳಿಗೆ ಆಗಲಿದೆ. ಜಪಾನ್ ಕೂಡ ವಿದ್ಯಾರ್ಥಿಗಳಿಗೆ ಭವಿಷ್ಯ ನಿರೂಪಿಸಿಕೊಳ್ಳಲು ಉತ್ತಮವಾಗಿದೆ ಎಂದು ಹೇಳಿದರು. ಜಪಾನ್ ಐಟಿ ಐಜಿಸ್ ಕಾಲೇಜಿನ ಹತ್ತು ಜನರ ನಿಯೋಗ ಇಲ್ಲಿಗೆ ಆಗಮಿಸಿತ್ತು. ಕೆಎಲ್‌ಇಐ ಐಟಿ ಡೀನ್ ಡಾ. ಮನು ಚಿ.ಎಂ., ಟ್ರೇನಿಂಗ್ ಮತ್ತು ಪ್ಲೇನ್‌ಮೆಂಟ್ ನಿರ್ದೇಶಕ ಮಂಜುನಾಥ ಸಾಯಕ, ವಿಭಾಗಗಳ ಮುಖ್ಯಸ್ಥರು ಉಪಸ್ಥಿತರಿದ್ದು, ಐಟಿ ಮತ್ತು ರೋಬೋಟಿಕ್ಸ್ ಕ್ಷೇತ್ರಗಳಲ್ಲಿ ಉದ್ಯೋಗ ಅವಕಾಶಗಳ ಬಗ್ಗೆ ವಿಚಾರ ವಿನಿಮಯ ಮಾಡಿಕೊಂಡರು.

ಡಾ. ಶರದ್ ಜೋಶಿ ಮಾತನಾಡಿ, ಜಪಾನ್ ಸಾಂಸ್ಕೃತಿಯ ರೀತಿಯಲ್ಲಿ ಇದು ಭಾರತದೊಂದಿಗೆ ಉತ್ತಮ ಸಂಬಂಧ ಹೊಂದಿದೆ. ಅದರ ಪ್ರಯೋಜನ ಸಮೃದ್ಧ ವಿದ್ಯಾರ್ಥಿಗಳಿಗೆ ಆಗಲಿದೆ. ಜಪಾನ್ ಕೂಡ ವಿದ್ಯಾರ್ಥಿಗಳಿಗೆ ಭವಿಷ್ಯ ನಿರೂಪಿಸಿಕೊಳ್ಳಲು ಉತ್ತಮವಾಗಿದೆ ಎಂದು ಹೇಳಿದರು. ಜಪಾನ್ ಐಟಿ ಐಜಿಸ್ ಕಾಲೇಜಿನ ಹತ್ತು ಜನರ ನಿಯೋಗ ಇಲ್ಲಿಗೆ ಆಗಮಿಸಿತ್ತು. ಕೆಎಲ್‌ಇಐ ಐಟಿ ಡೀನ್ ಡಾ. ಮನು ಚಿ.ಎಂ., ಟ್ರೇನಿಂಗ್ ಮತ್ತು ಪ್ಲೇನ್‌ಮೆಂಟ್ ನಿರ್ದೇಶಕ ಮಂಜುನಾಥ ಸಾಯಕ, ವಿಭಾಗಗಳ ಮುಖ್ಯಸ್ಥರು ಉಪಸ್ಥಿತರಿದ್ದು, ಐಟಿ ಮತ್ತು ರೋಬೋಟಿಕ್ಸ್ ಕ್ಷೇತ್ರಗಳಲ್ಲಿ ಉದ್ಯೋಗ ಅವಕಾಶಗಳ ಬಗ್ಗೆ ವಿಚಾರ ವಿನಿಮಯ ಮಾಡಿಕೊಂಡರು.

ಹಬ್ಬಳ್ಳಿಯ ಕೆಎಲ್‌ಇಐ ಐಟಿ ಕಾಲೇಜಿನ ಪ್ರಾಂಶುಪಾಲ ಡಾ. ಶರದ್ ಜೋಶಿ ಹಾಗೂ ಜಪಾನ್ ನಿಯೋಗದ ಕಾರ್ತಿಕೇಶ್ ಲಗಾಜಿ ಅವರು ಒಪ್ಪಂದಕ್ಕೆ ಸಹಿ ಹಾಕಿದರು. ಡಾ. ಮನು ಚಿ.ಎಂ., ಮಂಜುನಾಥ ಸಾಯಕ, ಇತರರಿದ್ದು.

2月4日付カルナーカ州新聞及び SNS
KLE Technological Universityとの
MOU協定記事

ವಿಜಯವಾಣಿ ಸಂ 1

ಕೆಎಲ್‌ಇಐಟಿ-ಜಪಾನ್ ಕಂಪನಿ ಮಧ್ಯೆ ಒಪ್ಪಂದ

ಹಬ್ಬಳ್ಳಿ: ಇಲ್ಲಿಯ ಗೋಕುಲ ರಸ್ತೆ ಕೆಎಲ್‌ಇಐ ಐಟಿ ಕಾಲೇಜು ಹೆಚ್ಚಿನ ವ್ಯಾಸಂಗ ಮತ್ತು ಉದ್ಯೋಗ ಅವಕಾಶಗಳಿಗೆ ಸಂಬಂಧಿಸಿ ಜಪಾನ್ ಸಂಸ್ಥೆಯೊಂದಿಗೆ ಒಪ್ಪಂದ ಮಾಡಿಕೊಂಡಿದೆ.

ಜಪಾನ್ ಐಟಿ ಐಜಿಸ್ ಕಾಲೇಜಿನ ನಿಯೋಗವು ಕೆಎಲ್‌ಇಐ ಐಟಿ ಕಾಲೇಜಿಗೆ ಭೇಟಿ ನೀಡಿ, ವ್ಯಾಸಂಗ, ಇಂಟರ್ನಲ್ ಮತ್ತು ಪ್ಲೇನ್‌ಮೆಂಟ್‌ಗೆ ಸಂಬಂಧಿಸಿ ಒಪ್ಪಂದ ಮಾಡಿಕೊಂಡಿತು.

ಜಪಾನ್ ನಿಯೋಗದ ಟೀಮ್ ಲೀಡರ್ ಕಾರ್ತಿಕೇಶ್ ಲಗಾಜಿ ಹಾಗೂ ಕೆಎಲ್‌ಇಐ ಐಟಿ ಪ್ರಾಂಶುಪಾಲ ಡಾ. ಶರದ್ ಜೋಶಿ ಅವರು ಒಪ್ಪಂದಕ್ಕೆ ಸಹಿ ಹಾಕಿದರು. ಇದರಿಂದ ಮುಂದಿನ 5 ವರ್ಷಗಳವರೆಗೆ ವಿದ್ಯಾರ್ಥಿಗಳಿಗೆ ಉನ್ನತ ವ್ಯಾಸಂಗ ಹಾಗೂ ಪ್ಲೇನ್‌ಮೆಂಟ್‌ಗೆ ಅವಕಾಶವಾಗಲಿದೆ.

ಡಾ. ಶರದ್ ಜೋಶಿ ಮಾತನಾಡಿ, ಜಪಾನ್ ಸಾಂಸ್ಕೃತಿಯ ದೇಶವಾಗಿದ್ದು ಅದು ಭಾರತದೊಂದಿಗೆ ಉತ್ತಮ ಸಂಬಂಧ ಹೊಂದಿದೆ. ಅದರ ಪ್ರಯೋಜನ ಸಮೃದ್ಧ ವಿದ್ಯಾರ್ಥಿಗಳಿಗೆ ಆಗಲಿದೆ. ಜಪಾನ್ ಕೂಡ ವಿದ್ಯಾರ್ಥಿಗಳಿಗೆ ಭವಿಷ್ಯ ನಿರೂಪಿಸಿಕೊಳ್ಳಲು ಉತ್ತಮವಾಗಿದೆ ಎಂದು ಹೇಳಿದರು. ಜಪಾನ್ ಐಟಿ ಐಜಿಸ್ ಕಾಲೇಜಿನ ಹತ್ತು ಜನರ ನಿಯೋಗ ಇಲ್ಲಿಗೆ ಆಗಮಿಸಿತ್ತು. ಕೆಎಲ್‌ಇಐ ಐಟಿ ಡೀನ್ ಡಾ. ಮನು ಚಿ.ಎಂ., ಟ್ರೇನಿಂಗ್ ಮತ್ತು ಪ್ಲೇನ್‌ಮೆಂಟ್ ನಿರ್ದೇಶಕ ಮಂಜುನಾಥ ಸಾಯಕ, ವಿಭಾಗಗಳ ಮುಖ್ಯಸ್ಥರು ಉಪಸ್ಥಿತರಿದ್ದು, ಐಟಿ ಮತ್ತು ರೋಬೋಟಿಕ್ಸ್ ಕ್ಷೇತ್ರಗಳಲ್ಲಿ ಉದ್ಯೋಗ ಅವಕಾಶಗಳ ಬಗ್ಗೆ ವಿಚಾರ ವಿನಿಮಯ ಮಾಡಿಕೊಂಡರು.

Hubli Edition
Feb 4, 2023 Page No. 5
Powered by : eReleGo.com

【プロフィール】

所属 株式会社システムズナカシマ
氏名 井上 伸一

1954年 岡山県生まれ
1977年 私立千葉工業大学工学部電気工学科卒業
1977年 株式会社両備システムズ 入社
2004年 学校法人岡山科学技術学園 入園
2019年 株式会社システムズナカシマ 入社 現在に至る
2021年 一般社団法人吉備高原オープンイノベーション協会 専務理事 現職と兼務
2022年 一般社団法人岡山県専修学校各種学校振興会 専修学校留学生の学びの支援推進事業 実施委員会 委員

令和4年度岡山専各文科省委託事業
「専修学校版グローバル化対応推進支援事業」
海外日本語教育機関等(インド/バンガロール・フバリ・
デリー)視察報告

株式会社システムズナカシマ
井上 伸一

1. バンガロール：日本語学校 SilverPeak Global banglore

SPGは、インド現地での日本語訓練、留学生／技能実習生の紹介のみならず、日本に本社を置くことにより、インドから日本までのトータルのサポートを組織的に行うという姿勢が強く感じられた。広い視点で事業を捉えているため、ビジネスパートナーとしての付き合いができる企業である。

2. フバリ：Hubil IT大学 K.L.E Institute of Technology Hubli (K.L.E.I.T)

インドでのIT技術者のレベルが高いことは多方面から聞いていたが、KLE Tech側の説明を受け、或いは紹介サイトを閲覧するとその高さが理解できた。また、学生と実際接すると、皆明るく、人柄の良さが伝わってきた。将来是非彼らと共に日本でITの仕事をしたいと感じた。

3. デリー：日本語学校 Nihonkai Japanese Language Institute

当日本語学校とは既にJIBCとの付き合いがあるとのことで、スタッフ、教員の接し方が他の訪問先に比べると、関係が一段アップしている。学生は大学生、卒業生が様々な目的で日本語を学んでいることが分かった。今後の留学生紹介が期待できる。

4. デリー：日本語学校 Kosuke Japanese Language Institute

当日本語学校は、技能実習生の日本語訓練、送り出しに限定している。今のところ留学生の紹介は考えていないとのことだが、学校のロケーションは郊外の文教地区にあると思われ、今後の展開の仕方では様々なニーズに対応できる学校になると感じた。

5. カンプル：日本語研修センター Lohia Corp

日本でインドからの技能実習生を受け入れている企業から、素晴らしいので是非この研修センターを見て欲しいとの紹介があり、訪問した。当センターは、業務用プラスチックバッグ製造機器の製造・販売の大手企業であるLohia Corp社が、留学生と技能実習生の日本語教育・訓練と日本への送り出しを行っている。当センターは、日本人の責任者が運営しており、日本語教育のみならず、日本での生活に必要な知識、能力を徹底的に訓練しており、高い日本語修得、日本の環境に適応できる人材の育成など他の日本語学校にはない特徴があり、紹介された理由が良く分かった。



←日本語研修センター



研修生→

アミットプロフィール

氏名 テンガレ アミット
所属 日本ITシステム株式会社
役職 チームリーダー
専門分野 コンピューターサイエンス・エンジニアリング

1996年 インド生まれ

2019年 KLE Technological University ,情報技術工学(大学) 卒業

2019年 全国工学の大学院適性試験 (GATE) で85万受験者の中5318位

2020年 来日、杏林祭日本語学校、「福岡小郡市」

2020年 NAT日本語能力試験とJLPT試験 2級 合格

2021年～現在 日本ITシステム株式会社、「岡山瀬戸内市」

令和4年度岡山専各文科省委託事業
「専修学校版グローバル化対応推進支援事業」
海外日本語教育機関等(インド/バンガロール・フバリ・
デリー)視察報告

日本ITシステム株式会社
Amith Tengale

I had a great time visiting India. I got to meet many people with similar interests as our team, and I visited my university after a long time. The students and teachers were excited to meet us, and we met around 500 students, many of whom were happy to see us. It was my first time visiting Delhi, and it is a very big city. I gained a lot of new experiences from this visit to India

1> Silver Peak Global Bangalore

Silver Peak Global in Bangalore is a well-established Japanese training center with excellent facilities and classes. They serve many students from across India and are interested in sending them to Okayama from various educational backgrounds.

2> K.L.E Institute of Technology Hubli

KLEIT is a renowned engineering institution in Hubli with a rich heritage of over 100 years. Many of its graduates go to Western countries like the USA, Germany, and the UK, but we have also promoted Okayama as a destination. Many have shown interest in coming to Okayama, and we believe the highly skilled graduates from KLEIT will see it as a place for their future careers.

-
-
-

3> Nihonkai Japanese Language Institute Delhi

There were many students actively learning Japanese from N5 to N3, with diverse backgrounds. They are definitely considering coming to Japan for their future studies and careers

4> Kosuke Japanese Language Institute Delhi

There was a Japanese language institute mainly focusing on students with a nursing or caregiver background. They have around 50 students in their class from various parts of Delhi, and most of them are learning online.

デリー：日本語学校
【ビジネススクール】

【KOSUKE INTER TRAINING CENTER(HIERANK



デリー：日本語学校
【日本海日本語学校】

【Nihongo Education Services Pvt.Ltd.（日本海



6.「ヒアリング調査・アンケート調査集計・分析業務」

令和4年度 「専修学校留学生の学びの支援推進事業」

仮想空間とICTを活用した来日・学修・就職の
岡山県ワンストップ留学生支援体制設備事業

「ヒアリング調査・アンケート調査集計・分析業務」
実施報告書

日本語学習アプリの利用アンケート調査①（WEBフォーム版）

アンケート - questionnaire - Bảng khảo sát

 sanayoga0410@gmail.com
(共有なし) アカウントを切り替える



*必須

氏名 - Name - Tên *

回答を入力

メールアドレス - E-mail - Địa chỉ email *

回答を入力

生まれた年 - Birth Year - năm sinh *

回答を入力

就労状況 - working situation - Tình trạng công việc hiện tại *

就労前（学生） - Pre-work (student) - Trước đi làm (sinh viên)

就労中 - working - đang đi làm

国籍 - Country of Citizenship - Quốc tịch

回答を入力

次へ

フォームをクリア

Google フォームでパスワードを送信しないでください。

このフォームは 日本ITシステム株式会社 内部で作成されました。不正行為の報告

 Google フォーム

学習アプリ感想(よかった点)

Useful, it is slightly helpful.

内容は充実です!特にマナーの部分について、これまで知らないことを学びました。

僕の日本語レベルが上がる

復習に役に立っています

Because I am satisfied.

このアプリを誓ってどんどんたくさんの文法を知っていますから。ありがとうございます。

便利だ

大好きアップ

Very satisfied

べんりだとおもいます。

アプリの教え方が上手です。

とてもわかりやすいです。

学習アプリ感想(改善点)

Give us N5 new question to practice.

You should incorporate other digital resources to the app,like videos , podcast , worksheet to strengthen learning

音があった方がいいと思っています。

It Would be nice to add the listening and reading section.

①「外国人材需要に関するアンケート調査」の実施

在籍管理システムの利用アンケート調査②（WEBフォーム版）

在籍管理システム の利用に関する調 査

本アンケートは本事業運営等のために活用
するので、他で利用することはありません。

 sanayoga0410@gmail.com
(共有なし) [アカウントを切り替える](#)



*必須

記入する日 *

回答を入力

学校種 *

- 日本語教育機関
- 専門学校
- その他:

専門学校の場合

- 工業
- 農業
- 医療
- 衛生
- 教育・社会福祉
- 商業実務
- 服飾・家政
- 文化・教養
- その他:

住所 本校 *

回答を入力

在籍管理システムを利用した感想 *

- ① とてもよい
- ② よい
- ③ 普通
- ④ あまりよくない
- ⑤ よくない

学校名 *

回答を入力

担当者 *

回答を入力

連絡先 *

回答を入力

ご意見、ご質問 ()

回答を入力

送信

[フォームをクリア](#)

Google フォームでパスワードを送信しないでください。

このフォームは 日本ITシステム株式会社 内部で作成され
ました。 [不正行為の報告](#)



Google フォーム

アンケート調査

在籍管理システム

【対象】 在籍管理システム導入校を対象
システム利用の感想・意見の収集

学校名		
専門学校 倉敷ファッションカレッジ	②良い	在留カードの更新や、学費の入金忘れが防げると感じた
福岡日本語学校	③普通	
日本ITビジネスカレッジ	②良い	学生出欠入力が増月も画面で確認できたら嬉しく思います。
専門学校 岡山情報ビジネス学院	①とても良い	感じております。本校は、すでに日本人学科と共通システムを導入し、そのうえで、他のツールとの連携をしておりますので、導入が難しいのですが、出席成績学費管理などすべてが一元的に管理できるので、現在の業務量を縮小できると感じます。
島根デザイン専門学校	③普通	使用しておりませんので、普通と評価させて頂きました。
イデアITカレッジ阿蘇	②良い	今回導入には至りませんが、今後ともよろしく願いいたします。
学校法人 赤塚学園	③普通	
岡山外語学院	①とても良い	学生情報をまとめてインポートする方法がわかりませんでした。 学費の納入状況なども見られるので便利でした。

本年度事業でのアンケート調査

1) 留学生の募集状況

日本語学校、専門学校（専門課程）の学生募集状況について

	学校の内訳
日本語学校 3校	福岡1校(会社立)、東京2校(各種学校立)
専門学校 4校	岡山1校、長崎1校、金沢1校、福岡1校 (日本語教育設置学科)

* 専門学校は、専門課程を有し、日本語学科を併設し、且つ専門課程で留学生の受け入れを行っている専門学校であるため、以下のAとBとも回答。

【アンケート質問】

A 日本語教育機関（専門学校・日本語学校等）（n 7）

2022年度10月生募集について

a募集及びCOEの申請をしましたか

B目標申請数でCOEの申請を行いましたか

2023年度4月生募集について

A募集及びCOEの申請をしましたか

B目標申請数でのCOEの申請を行いましたか

B 専門学校専門分野専門課程（非日本語教育）の外国人留学生について
(n 4)

1.2022年度4月生の留学生入学状況

a留学生の入学の有無

B入学予定数に達しましたか

2023年度4月生の学生募集状況

a留学生の募集予定の有無

B入学目標数に見通しについて

ヒアリング調査 A学生/B学校/C協力企業

日本語学校、専門学校（専門課程）の学生募集状況について
本事業実施委員会では、第一回の委員会から継続して募集状況、進学、就職等について各委員から意見、報告を共有してきた。
特に2020年4月以降の留学生の入国が制限と緩和という中で迎えた2023年4月生の入学、入国（日本語学校にあっては入国であり、専門学校専門課程にあっては一部入国を除く日本国内からの入学）において募集の見込みと募集状況は学校にとって非常に関心の高いところである。

これまでの報告では、日本語学校（日本語教育機関設置専門学校含む）の場合、総定員に対する在籍数の割合、2023年4月期生の募集と申請者数、また専門学校専門課程（日本語教育の学科除く）にあっては2023年4月生の留学生募集について報告がなされ、それを共有してきたこれらの報告の概要は、日本語学校の場合、「在籍者数はほぼ定員を満たしており、2023年3月での修了、卒業生の数は多くない状況である。また2023年4月生募集に関しては、募集できる枠は少ない（つまりは在籍者数で満たしている）」と。また、専門学校専門課程の2023年4月生期生募集状況については、「目標数の留学生の募集数達成は、非常に厳しい状況にある」と。

本事業においては、これら委員の募集状況の報告を受け、2003年1月16日～27日に福岡、長崎、金沢、東京の専門学校、日本語学校（日本語教育機関設置専門学校含む）に、メールまたは面談により直近の募集状況について、アンケートを行った。アンケートは、あくまでも本事業の実施委員会での報告が岡山県内だけの状況でないということを証左するためのアンケート調査であるため、サンプル数は少なく、参考にとどめていただきたい。尚、アンケートに協力いただいた学校は、7校（12校へ依頼し、3校不可、2校未回答）で、学校名の公表の可否を伺ったところ、可は3校のみであったため、ここでは学校名を伏せ都道府県名のみを掲載した。

学校の内訳：日本語学校 3校→福岡1校（会社立）・東京2校（各種学校立）

専門学校4校（日本語教育設置学科）岡山1校、長崎1校、金沢1校、福岡1校

* 専門学校は、専門課程を有し、日本語学科を併設し、且つ専門課程で留学生の受け入れを行っている専門学校であるため、以下のAとBとも回答。
アンケート質問

A 日本語教育機関（専門学校・日本語学校等）（N7）

2022年度10月生募集について

a募集及びCOEの申請をしましたか →行った 7校

b目標申請数でCOEの申請を行った →行った 7校

2023年度4月生募集について

a募集及びCOEの申請をしましたか →行った 7校

b目標申請数でCOEの申請を行った →行った 5校 行わなかった2校

B 専門学校専門分野専門課程（非日本語教育）の外国人留学生について（N4）

1. 2022年度4月生の留学生入学状況

a留学生の入学の有無 →有4校 無0校

b入学予定数に達しましたか →達した4校 達しなかった0校

2. 2023年度4月生の学生募集状況

a留学生の募集予定の有無 →有4校 無0校

b入学目標数に見通し →目標数50%以下3校、50%～70%1校（福岡）

出入国在留管理庁の発表によると、2022年の在留資格「留学生」での入国者数は16万7000人（「日本経済新聞社デジタル版2023年1月27日速報値」）あり、コロナ禍前の2019年の12万1000人を超えている。再入国の留学生もいるであろうが、コロナ禍の中、入国制限で入国できなかった留学生が入国緩和で一斉に入国し、日本語教育機関等への入学を果たした結果だと推測される。2022年度に来日し、日本語教育機関へ在籍している学生の多くは、1年前後での日本語学習であり、2023年3月に修了（卒業）し進学する留学生は少ないと言える。よってその結果は2のBのアンケート結果に表れていると思われる。

C) 企業の留学生の採用、雇用について
岡山県内の企業へのヒアリング

企業名	役職	氏名
株式会社ファースディレクション	代表取締役	木本康大様
MAYA STAFFING株式会社	九州支店 支店長	榎本裕治様
アジア人材サービス株式会社	社員	グエンバーチュン様
日本ITシステム株式会社	代表取締役	田中匂一
オーエム機器株式会社	課長	川中良太様
サトミ紙工株式会社	取締役専務	里見允二様
株式会社クボタ	課長	谷村 良太様

外国人の就労ビザ（COE）に係る専門家

企業名/所属	役職	氏名
行政書士今林大介事務局	代表	今林大介様
グラスルーツ行政書士事務所	代表	田口順一様

行政より留学生の日本への招致、日本での教育、就職支援等

所属	役職	氏名
岡山県県民生活部国際課	主幹	福家鉄也様

ヒアリング（インタビュー）：留学生の雇用について 株式会社ファースディレクション 代表取締役 木本康大様

A.現在、留学生を雇用されていますか？

Q現在、1名の中国国籍の社員が在職しており、入社して3年弱である。

Aその社員の方は、どのような業務を担当されていますか？

Q中国語で中国の取引先とやり取りすることで、取引先と密にコミュニケーションが取れている。以前は、英語でやり取りをしており限界を感じていたが、今は当社員を採用したことで中国の技術を取り入れることができ、会社としてレベルアップできた。同時に中国の発展の凄さを目の当たりにして驚いている。

A社員の方は、御社に入社されたことに関してどのようにおっしゃっていますか？

Q入社ときに、「同級生になぜそんなに小さい会社に入ったのかと言われた」と。しかし当時は、コロナ禍になり大企業は、リモートワークが導入されたが、弊社は、現場仕事を行っていた。そのことが、逆に「同級生から羨ましい」と言われたとこの社員が報告してくれた。また彼は、為替の関係で、中国へ帰国して就職した方が稼げるのではないかと思ったこともあったと、包み隠さず話してくれたことがあった。そして仕事や業務でわからない時があれば、わかるまで聞くように言っている。このようにしてコミュニケーションを積極的に取るようにしている。

A今後、展望をお聞かせください。

Q常務にイベント照明役員、中国国籍の社員には日本との貿易の社長として、ホールディング化をしていきたい。ドイツ、ヨーロッパ、アジアを中心にインド。外国籍の方がいると可能性が広がる。円安で厳しい状況が続いているが、外貨を絡めたビジネスが糸口となる。現在、日本の人口減少から中小零細企業において人材の獲得が厳しくなっている現状がある、そういった社会問題を加味し、日本人にこだわった採用ではなく、海外の方の雇用も積極的に考えていきたい。

その為の受け入れる体制や環境の整備を行っていく。

多国籍の方と働くことで、文化、歴史、経済について興味が湧いた。視野が広がった。企画やアイデアが広がる。

ヒアリング（インタビュー）：留学生の雇用について
MAYA STAFFING株式会社 九州支店 支店長 榎本裕治様

Q.留学生を雇用することについてどのようにお考えですか？

A..とても良いと思う。自身も前職のIT会社では、韓国人スタッフと一緒に働いていた。とても真面目で熱心に働き、土日の休日にもITの勉強をし、日本人の友達を作って交流し、日本語を習得することにも熱心であった。また個人的にはその韓国人スタッフを通して日本とは異なる文化や宗教に触れ、自分の視野が広がった。

Q..現在人材派遣、紹介の業務での状況をお聞かせください。

A..特定技能分野に外国人を企業に紹介する業務を担っている。このような単純作業で金銭を稼いだとしても、母国へ帰った際に、この技術が活かせるのかと疑問に思う。企業も日本の人手不足のための労働力としてや、雇用して終わりではなく、留学生の将来のことを考えていくべきだと思う。

また、日本は物価が高く、円安で給料も上がらない。日本人も海外へ出て行っている状況である。（企業や会社としては、このような状況の中で）海外の方が日本へ来る人数は減っているのか、またアメリカ、ヨーロッパ等の国へ流れているのか知りたいところである。

ヒアリング（インタビュー）：留学生の雇用について アジア人材サービス株式会社 営業社員 グエンバーチュン

Q.留学生は在籍していますか？

A.ベトナム人社員が2名在籍しています。日本へ留学し、就職しました。

Q.元留学生が在籍していて、良い点や特徴を教えてください。

A.弊社は、外国人求職者を紹介している企業。母国語と日本語が話せるため、求職者、求人者としてしっかりコミュニケーションが取れている。多言語が話せることによって、海外の国と繋がり、ビジネスが起きる可能性がある。

また留学している学生は、99%日本でアルバイトをしたことがあり、日本の会社の体制をわかっている。また留学生は、専門分野を勉強しているので、技術力もある。母国を離れ日本住んでいるので、仕事への意識も違うと思う。それに日本語の勉強、技術向上のための勉強を日々行なっている。

Q.これから初めて採用する企業の方へ

A.入社時は、日本語のコミュニケーションがうまく取れなかったり、文化の違いにより不安な点もあったりしたが、企業と留学生がお互いに歩み寄り、学んでいくことで、長期的に体制が整っていくのではないかと。

日本は人口減少で人手不足であるが、特定技能の方、留学生が高度人材として就職することで日本の経済も活性化してくる。海外の方々も働きながら日本でスキルを身につけることができる。

ヒアリング（インタビュー）：留学生の雇用について 日本ITシステム株式会社. 代表取締役 田中 旬一

Q.留学生雇用について、現在、ベトナム、インド、ネパール等国籍の社員が在籍し一緒に働いているが、いかがですか。

A.異文化の社員がいると面白い。日本の社会にカオスを生み出すことができ、耐性ができ、強くなる。日本にとって必要。

Q.その強さとは、強さですか？またその強さを備えると日本はどうなると思いますか？

A..社員の母国であるインド、ベトナム、ネパール等でITサービスを展開していくきっかけになるのではないか。日本は人口が減っていくから、日本のマーケットは縮小していくが、世界はマーケットが広い。

Q.御社の強みを教えてください。

A.弊社の商品は、外国人向けアプリを販売している。日本国内においては、日本人向けのアプリは、多いが外国人向けのアプリは少ない。教育アプリであり、勉強したい時に勉強できる。

Q.A.IS YOUR WORK /LEARN TO WORK /SCS等、他社の外国人向けアプリとの違いを教えてください。

A.外国人が制作するアプリなのでユーザ目線で制作できる。

Q..また利用されている学生の方の感想は、いかがですか。

A.ユーザは増えている。今後、10万人程度迄拡大したい。

Q.また今後新たに作りたいサービスはありますか。どんなサービスですか。

A..Web 3 のサービスと連携し、lear to earnのサービスをつくりたい。

Q.最後にIT企業をなぜ岡山に、そして廃校に事務所を構えたのですか？

A.故郷で、心穏やかに働ける環境なので、選定した。

ヒアリング（インタビュー）：留学生の雇用について オーエム機器株式会社 業務部業務課 課長川中良太様

Q.留学生雇用について、どのようにお考えですか？

A.ぜひ入社していただきたい。現在、留学生の社員はおらず、技能実習生が2名在籍している。国籍はタイ。今後留学生に入ってもらい、技術専門職として力になってほしい。

Q.留学生の雇用についていつごろから検討されていきましたか？

A.2年前より雇用について考えていたものの、今年初めて留学生就職説明会に参加した。オーエム機器株式会社とグループ会社であるオーエム産業株式会社の2社で雇用を希望している。

Q.現在、海外の会社とのやりとりはありますか？

A.オーエム産業株式会社では、メッキ加工の製造業で、海外とのやりとりはない。オーエム機器株式会社では金属加工の製造業で、こちらも直接に海外とのやりとりはない。一部、ベトナムの設計会社に図面をCADデータに読み取る業務を委託発注している。複雑な内容ではないためコミュニケーションは英語でやりとりし、滞りなく行えている。日本は人口減少で人材が不足している。外国人の方も会社の力になってくれている。

Q.現在、在籍されている技能実習生を迎えられていかがですか。

A.当初は言葉の問題、壁、文化の違い等があったが、コミュニケーションを積極的にとるようにしている。ビジネスとしてしっかりお伝えすることを大切にしながら、職場内の働きやすい雰囲気づくりも心がけている。

ヒアリング（インタビュー）：留学生の雇用について サトミ紙工株式会社 取締役専務 里見允二様

Q.留学生の雇用についてどのようにお考えですか？

A.積極的に行っていききたい。新しい事業、海外進出を考えており、留学生に入社してもらいたい。また入社してもらうことで固定概念というものを取り払い、社内に新しい風を吹かしたと考えている。

Q.現在の雇用状況はいかがですか？

A.昨年日本人を3名採用したが産休に入る社員がいる。コロナ禍、繁忙期にコロナ陽性接触者になり、人手不足で大変だった。何か起きた時にも円滑に仕事が回るように整えていききたい。また社員一人一人の役割を明確にしていきたいと考えている。

Q.今後の展望はどのように考えですか？

A.社内も高齢化が進んでおり、行えることも限られてくる。今年70周年を迎えるが、100年を目指したい。個性を活かすことが当たり前となってきた時代であり、多様性が求められていると思われる。以前は、社員に自分についてきてもらうといったやり方であったが、そうではなく、自分自身が社員を理解する。自分が変わったら良いと思っている。留学生に寄り添っていききたいと考えている。

Q.1月30日の本事業のジョブフェアに参加され、いかがでしたでしょうか。

A.より興味を持たせ、雇用について具体的に考えたいと思った。

ヒアリング（インタビュー）：留学生の雇用について 株式会社クボタ 課長 谷村 良太様

Q.現在、在籍している国籍の方を教えてください。

A.【部署内】中国/台湾/香港/ミャンマー/韓国

毎年4~7人採用している。また会社全体では、タイ、インド、中国、インドネシア、ミャンマー等の大きい市場の国の社員を意図的に雇用していると思っている。

Q.在籍する外国人社員の就職までのルートは？

A. 二つのパターンがある。まず、一つ目は母国の大学を卒業後に弊社へ就職するパターン。この場合は、母国の大学で日本語を専攻し、在学中に日本の大学へ交換留学で来日しているケースが多い。

二つ目は日本国内の日本語学校を経て日本の大学を卒業し、弊社へ就職するパターン。この場合は、母国の大学を卒業した後で、日本で大学院へ入学し、修了した後に、そのまま就職するケースもある。どちらかという、勤務先では一つ目のパターンが増えていると感じている。

Q.留学生を雇用して良い点と思われるのは何ですか？

A. 先ずは、職場内の雰囲気が変わったこと。例えば、何事もはっきり意見を言う傾向があり、こちらもストレートに言わないと伝わらない。また、これは言うてはいけないのではないか、といった日本のコミュニケーション独特の空気というものを、外国人は完全には理解できない。特に上述した留学生の採用ルートの「一つ目」のケースは、これに該当する人間が多い。一方で、日本で学んだ留学生は、日本語ができるので、コミュニケーションが取りやすいが、日本や日本人を理解が深いせいで考え方が日本化しているケースも散見される。一長一短あると思う。

Q. 課題についてお聞かせください。

A.

1.日本人が外国籍従業員を受け入れられるか。自らの考え方や慣習を変えていけるか。

留学生を日本に適応させるのは違うと思う。それでは留学生の持つ強みが失われる。

2.ハード面である。外国人が働けるインフラ（例えば食事のハラール対応或いはベジタリアン対応、イスラムの1日5回の礼拝等）を整えられるか。

3.外国では転職が一般的なもので、せっかく育てても辞めてしまう可能性がある。肩書を上げる、待遇を上げるなどの措置が必要となるが、日本人従業員との差をつけることは難しいので労務管理は大変。

4.中華圏の従業員を増やすと、必然的に春節の休みを考慮する必要が出てくる。日本の休日運用だけでは足りないケースが考えられる。

Q. インド工場現地の方とのやりとりは、どの言語で行っていますか？

A. 英語がメイン。拠点がチェンナイやデリーなど複数に跨っており、インド人同士でも英語でコミュニケーションを取る。また日本人社員もインドに駐在している。

Q. 企業の外国人採用についてどのようにお考えですか？

A. 今後も、外国籍従業員の採用を増やし続けると考える。

Q. 谷村様が御社入社を決めた理由はなんですか？

A. 海外売上高比率がまだ低く、自分が活躍できるフィールドが多そうだと考えたから。

Q. 同僚や取引先の外国籍の方と接する中で、谷村様はどのように感じますか？

A. 英語でコミュニケーションを取ると、必然的にストレートな発言が多くなる。課題があり、解決策を考える（誰が・いつまでに・どのように）ことでプロジェクトを進めていくのに国籍は関係ないが、それぞれの国のビジネス慣習に合わせる努力は必要。

ヒアリング（インタビュー）：留学生の雇用について 行政書士今林大介事務所 代表 今林大介様

Q.留学生の就労ビザの手続き業務を行っていらっしゃいますが、留学生の雇用についてどのようにお考えですか？

A.積極的ではない。理由は、2つある。1つ目は、日本の文化の理解をしてもらうのが、容易ではない。特に仕事をする上で、日本は他国に比べて正確さを求められるが、それを指導するのは難しい。2つ目は、在留ビザ（就労の在留資格）についてである。在留資格の要件で、留学生が大学や専門学校で学んだ学科、コースが、職務内容と一致しなければならず、その点は容易ではない。

Q.海外のエージェントとやりとりをする際には、どのように対応されますか？

A.外国語を話せる日本人を雇用したいとの意見を企業からいただいても、英語、ベトナム語、韓国語を話せる人はいるが、ネパール語を話せる日本人は少ないというのが現状である。留学生を雇用した時の良い点は、どのようなことだと思いますか？留学生の雇用について容易ではないが、留学生は仕事や勉強することにおいて熱心である点は、とても素晴らしいと感じている。

ヒアリング（インタビュー）：留学生の雇用について Bグラスルーツ行政書士事務所 代表 田口順一様

A.留学生の就労ビザの手続き業務を行っていらっしゃいますが、留学生の雇用についてどのようにお考えですか？

Q.海外進出を考えている企業から留学生を雇用することについて、興味を持っているとお聞きすることも多々ある。その方は、個人的にも岡山県の企業にとってとても良いことだと思っておっしゃっていた。

A.興味はあるもののまだ留学生雇用に踏み込んでいない企業様は、どういった理由でしょうか？

Q.日本語能力や文化の理解という問題があり、日本人スタッフとうまくやっていけるのか、またすぐに退職してしまうのではないかという不安があるようだ。東京・大阪といった都会だと英語を話せるスタッフも多いのに比べ、地方は少なく、コミュニケーションをとるには、日本語力が必要になってくる。

A.現在雇用している企業様は、どのような分野、職種でしょうか？

Q. 製造業、建設業、介護系を中心とした現場作業では技能実習生が多い。最近では技術・人文知識・国際業務で製造業・建設業のエンジニア・設計業務、そして特定技能が増えてきている印象がある。国籍でいうと中国・ベトナム人の割合が高いが、インドネシア、ミャンマー、ネパール、スリランカなども増えてきて多国籍化が進んできている。

Q.今後、留学生の雇用が増えるには、どうしたら良いと思われますか？

A.現在、留学生を雇用している企業が、採用成功事例として情報を発信することで、外国人を雇用している企業が多くなっていることを知っていただくことが重要ではないかと。

調査日 2023年1月30日

留学生の日本への招致、日本での教育、就職支援等において、調査を行った。

岡山県県民生活部国際課
主幹 福家鉄也氏

概要

岡山とプネーの交流は、2003年にプネー市の行政・経済視察団が岡山県に派遣されたことを契機とする。この公園の築庭には岡山県側が協力しており、開園式典に際して岡山県とプネー市は友好交流協定を締結した。公園の完成後も、管理技術向上のために岡山県から技術者が派遣されており、またプネー市からの研修生を岡山県が受け入れている。このように、岡山県とインドのプネー市は姉妹都市提携があるが、コロナ禍を受けて、交流事業が止まっている。今後の具体的な活動が課題。

サービス内容

日本インド友好協会のサニールカレさん（プネー日本友好協会）が中心に進めてきた交流事業だが、コロナ禍を受けて、連絡がとりにくく、交流事業が止まっている。

参考 <https://nichiin.aikij.com/gaiyo/index.html>

2023年度は、オーストラリアとの周年交流事業を重視しており、インドとの交流事業が進んでいない。

3. 今後

プネーにて、岡山県の留学及び就労に関する説明会を開催させてほしい、と岡山県に依頼した。2023年度文科省委託事業のうち、本事業で継続して、インドでの来日留学生招致事業を進めたい。

令和4年度 「専修学校留学生の学びの支援推進事業」

仮想空間とICTを活用した来日・学修・就職の
岡山県ワンストップ留学生支援体制設備事業

**2D仮想空間『oVice』を活用したWEBセミナー及び就職説明会
実施報告書**

令和5年3月1日

■ 仮想空間『oVice』を活用したオンラインセミナー・交流会

日時	タイトル	参加人数
11月28日	外国人学習アプリ活用セミナー	11
12月12日	岡山留学は魅力いっぱい！ オンライン交流会	5
1月30日	留学生が企業と出会える ジョブフェア	65
合計		81

Go To Okayama!

外国人学習アプリ活用セミナー

対象者: 日本留学に興味のある/日本留学中の方

【参加費無料】
参加日時(日本時間):
11月30日(水)16:00~17:30

応募方法 

特典/アンケートご回答でアプリ**無料**で使えます。

- ① アプリで日本語JLPT N4.N5が楽しく学べる
- ② アプリでビザ、日本の文化、習慣が学べる
- ③ 岡山の日本語学校専門学校と交流できる

文部科学省「専修学校留学生の学びの支援推進事業」
岡山県専修学校各種学校振興会

【oVice】 >>> 

Go To Okayama!

「岡山留学は魅力いっぱい！オンライン交流会」

対象者: 日本留学に興味がある方/日本留学中の方

【参加費無料】
参加日時(日本時間):
12月12日(水)16:00~17:30

応募方法 >>> 

特典/アンケートご回答でアプリ**無料**で使えます。

- ① 日本、岡山留学の魅力
- ② 日本語学校、専門学校の魅力
- ③ 国際交流、友達づくり

文部科学省「専修学校留学生の学びの支援推進事業」
岡山県専修学校各種学校振興会

【oVice】 >>> 

Go To Okayama!

岡山県専修学校各種学校振興会
文部科学省「専修学校留学生の学びの支援推進事業」

留学生が企業と出会えるジョブフェア
対象者: 日本で就職したい方 **【参加費無料】**

参加日時2023年1月30日(月)16:00~17:30

- ① 岡山県内等企業が参加、交流しよう
- ② 就労するにあたっての企業の文化について理解を深める
- ③ 在留資格の変更手続きについて

場所: 岡山国際交流センターまたはオンライン
参加する方こちらへ申し込んでください >>> 

令和4年度（1年目）のKPI達成度・令和5年度（2年目）以降の目標
ア. 令和年度のKPI達成度

KPI項目	R4年度【目標】	R4年度【実績】	達成率
①セミナーの開催数	3本	3本	100%
②セミナーの参加者数	90人	81人	90%

- ①セミナーの開催数→目標を達成した。
- ②セミナーの参加者数→達成できなかった。

イ. 令和5年度以降の目標

KPI項目	1カ年目 (R4年度)	2カ年目 (R5年度)	3カ年目 (R6年度)
①セミナーの開催数	3本	4本	4本
②セミナーの参加者数	200人	320人	400人

①セミナーの開催数

→当初の計画通り、2カ年目・3カ年目は5本の開催を目指す。

②セミナーの参加者数

→ [2カ年目]

- ・通常セミナーの定員50人×4回
- ・合同企業説明会の定員120人×1回

[3カ年目]

- ・通常セミナーの定員50人×3回
- ・合同企業説明会の定員120人×2回（10月・1月）

※3カ年目に合同企業説明会の2回開催を目指す。

③セミナーの満足度

→2カ年目・3カ年目に順次2%ずつの増加を目指す。

取組の推進体制

*「修学支援・在籍管理推進部会」及び「就職（定着）支援推進部会」が連携で、セミナーのテーマや講師、参加者募集法等について共有を行い、開催した。

*推進委員会構成員において、関係先や自校の留学生へのチラシの配布などを行い、参加者募集の協力体制を築いた。

*セミナーの企画、運営、招聘者のコーディネート、合同企業説明会開催後の参加者のサポート、参加者アンケートの設計・集計・分析等は、イデアパートナーズ(株)に外注して実施した。

*各セミナーのコーディネーター（司会）も、日本ITビジネスカレッジの田中理事長が担当した。

*Zoomの操作のテクニカル的なサポートは、日本ITシステム(株)、日本ITビジネスカレッジの講師等との協力体制を築いた。

①「外国人材需要に関するアンケート調査」の実施

(211月30日利用アンケート調査② (WEBフォーム版))

アンケート - question
Bảng khảo sát

 sanayoga0410@gmail.com
(共有なし) アカウントを切り替える



*必須

氏名 - Name - Tên *

回答を入力

メールアドレス - E-mail - Địa chỉ email *

回答を入力

生まれた年 - Birth Year - năm sinh *

回答を入力

本日セミナーの満足度について、お
Please tell us about your level of sa
Vui lòng cho chúng tôi biết mức độ

最低 - Minimum - không tốt

普通 - Nomal - bình thường

良い - good - tốt

とても良い - very good - rất tốt

最高 - highest - cao nhất

就労状況 - working situation - Tình

就労前 (学生) - Pre-work
(student) - Trước đi làm (sinh viên)

就労中 - working - đang đi làm

次へ フォームをクリア

Google フォームでパスワードを送信しないでください。

このフォームは 日本ITシステム株式会社 内部で作成され
ました。不正行為の報告

Google フォーム

①「外国人材需要に関するアンケート調査」の実施

(2) 留学生が企業と出会うジョブフェア/アンケート調査 (WEBフォーム版)

企業説明会アンケート

 sanayoga0410@gmail.com
(共有なし) [アカウントを切り替える](#)


*必須

①あなたについて教えてください *

- 求人者 (企業様)
- 求職者 (学生・student)
- その他: _____

②年齢・世代 *

- 10代
- 20代
- 30代
- 40代以上

③住んでいる場所 *

海外在住の方は「その他」を選んで国名を書いてください。

- 北海道 - Hokkaido
- 青森県 - Aomori
- 岩手県 - Iwate
- 宮城県 - Miyagi
- 秋田県 - Akita
- 山形県 - Yamagata
- 福島県 - Fukushima
- 茨城県 - Ibaraki

- 茨城県 - Ibaraki
- 栃木県 - Tochigi
- 群馬県 - Gunma
- 埼玉県 - Saitama
- 千葉県 - Chiba
- 東京都 - Tokyo
- 神奈川県 - Kanagawa
- 新潟県 - Niigata
- 富山県 - Toyama
- 石川県 - Ishikawa
- 福井県 - Fukui
- 山梨県 - Yamanashi
- 長野県 - Nagano
- 岐阜県 - Gifu
- 静岡県 - Shizuoka
- 愛知県 - Aichi
- 三重県 - Mie
- 滋賀県 - Shiga
- 京都府 - Kyoto
- 大阪府 - Osaka
- 兵庫県 - Hyogo
- 奈良県 - Nara
- 和歌山県 - Wakayama
- 鳥取県 - Tottori
- 島根県 - Shimane
- 岡山県 - Okayama
- 広島県 - Hiroshima
- 山口県 - Yamaguchi
- 徳島県 - Tokushima
- 香川県 - Kagawa
- 愛媛県 - Ehime
- 高知県 - Kochi
- 福岡県 - Fukuoka

- 福岡県 - Fukuoka
- 佐賀県 - Saga
- 長崎県 - Nagasaki
- 熊本県 - Kumamoto
- 大分県 - Oita
- 宮崎県 - Miyazaki
- 鹿児島県 - Kagoshima
- 沖縄県 - Okinawa

その他: _____

④ 今日の説明会はどうやって知りましたか？ *

- Web
- SNS (FB インスタ)
- チラシ
- 知人の紹介
- その他: _____

⑤ 本日の就職説明会はどうでしたか？ *

- とても良い
- 良い
- 普通
- あまり良くない
- よくない

⑤でそのように答えた理由を教えてください。 *

回答を入力

ご意見、ご質問 あれば自由にご記入ください。

回答を入力

送信

フォームをクリア

Google フォームでパスワードを送信しないでください。

このフォームは 日本ITシステム株式会社 内部で作成されました。 [不正行為の報告](#)

Google フォーム

①実施概要と参加状況の総括

参加者募集告知・情報発信について

前述の通り、チラシと当委員会のFacebookページにて実施。

◎チラシ

* 第1回～第3回は、一括で制作。

* 第1回、第2回は、日本語・英語の2種類を制作。

* チラシは、当委員会構成員を介して、各委員の関係先へ配布。また、岡山商工会議所へ岡山企業に対して周知していただくよう依頼した。

◎Facebook

* 第1回から都度、チラシをアップし、タイムラインにてPRを実施。また、各回の実施報告+次回のPR記事もアップを行い、FacebookにおけるWEBセミナーのPRは●本の記事のアップで実施した。

◎なお、参加申し込みは、Googleドライブ上に作成したWEBフォームにて実施し、チラシ・Facebookにて、申し込みフォームへの誘導を行った。

【学生】お申し込みフォーマット <https://forms.gle/CdTVg193hdtmLxAL7>

【企業用】お申し込みフォーマット <https://forms.gle/1froi6RgQfs7FQv59>

【①WEB申し込みフォーム】

留学生が企業と出 会えるジョブフェ ア

1.日時： 2023年1月30日(月) 16:00～
17:30
2.参加方式： 現地とオンラインのハイブ
リッド方式

① 現地でのブース設置で、説明者が1～2
名で企業説明を留学生に対して行う
現地の場合は：
こちらの住所にお越しください：岡山国際
交流センター 奉還町2丁目2-1
② オンラインブースを設置し、オンライ
ン参加者向けに15分程度の企業紹介を行う
オンラインの場合は：
<https://gotojapan-okayama.ovice.in>

Google にログイン すると作業内容を保存で
きます。詳細

***必須**

- ◎第1回～第3回は、統一のフォームにて参加申し込みを受け付けた。（※図参照）
- ◎ジョブフェアは企業・学生向けの2種類の申し込みフォームを作成し、募集を行った。

氏名 - Name - Tên *

回答を入力

メールアドレス - E-mail - Địa chỉ *
email

回答を入力

日本語レベル - Japanese level - *
Trình độ tiếng Nhật

選択

学校名(在籍・卒業) *

回答を入力

卒業年度 *

2023年3月

2024年3月

2025以降

既卒

住所 - Address - Địa chỉ *

国外 - Abroad - Ngoài nước Nhật

国内 - Japan - Trong nước Nhật

次へ

フォームをクリア

①実施概要と参加状況の総括

【FacebookによるPR実施状況】

留学生学びの推進事業
2022年11月24日

国外にいる外国人が初級日本語を学べるアプリ紹介するセミナー

Hội thảo giới thiệu ứng dụng dành cho người nước ngoài sống ở nước ngoài học tiếng Nhật sơ cấp

Seminar on the e-learning app that enables foreigners living abroad to learn basic Japanese.

翻訳を見る

留学生学びの推進事業
2022年12月8日

日本の学校と交流できるチャンスです。

留学生学びの推進事業
2022年12月18日

1月30日16時から17時半、岡山等日本企業と留学生が、リアルな仮想空間を活用して、交流を深めます。

興味ある方はお申し付けください。

留学生学びの推進事業
1月13日

現在のご参加申込状況]

- 《求職者数：49》
- 住んでいる地域
- 岡山県 - Okayama
- 愛知県 - Aichi
- 福岡県 - Fukuoka
- 鹿児島県 - Kagoshima
- 北海道 - Hokkaido
- 国外 - Abroad -

①実施概要と参加状況の総括

【FacebookによるPR実施状況】



留学生学びの推進事業

2022年12月5日



日本ITシステム株式会社 - Nippon IT System Co.,Ltd.さんは岡山市にいます。

2022年12月1日

英語 ▶ 日本語

It was wonderful yesterday, thank you for participation, we are looking forward for the next seminar on Dec 12 from 4PM [JST]

Don't miss this opportunity

Register yourself at <https://forms.gle/35kfNFxrDzVL452Y8>

for more info log on to

<https://gotojapan-okayama.com>

昨日は素晴らしかったです、ご参加ありがとうございました、次のセミナーを楽しみにしています
12月12日午後4時から[JST]

この機会をお見逃しなく

<https://forms.gle/35kfNFxrDzVL452Y8>

詳細については、ログオンしてください

<https://gotojapan-okayama.com>

⚙️ 翻訳を評価



留学生学びの推進事業

2022年12月13日

岡山留学は魅力いっぱい！オンライン交流会！！
昨日、たくさんの方が参加していただき、誠にありがとうございます。

母国から参加する方も（インド、ナイジェリア連邦共和国、中国など）

日本の事を興味を持って、留学したい方もいらっしゃいました。

ただし、留学する前にいろいろ不安がありましたが、この会でいろいろ問題を解決でき、日本のことに信頼するようになりしました。

近いうちに、留学しようと考えます。

私たち、留学生に考え、日本の多くの学校と留学したい人々を繋がって、明るく日本を世界に見せる！！

#留学 #岡山 #日本 #japan #Student #School



【FacebookによるPR実施状況】



留学生学びの推進事業

1月30日 · 🌐

本日開催。



留学生学びの推進事業

2月16日 · 🌐

岡山県で、留学生の就職などを積極的にサポートし、1月31日、企業と出会う説明会を行いました。



(1) 留学生が企業と出会えるジョブフェア

【①実施状況】

* 開催日時：2023年1月30日（月）／16:00～17:30

* 場所:岡山国際交流センターまたはオンライン 2D仮想空間 【oVice】

* 申込者数：45人/企業 10社

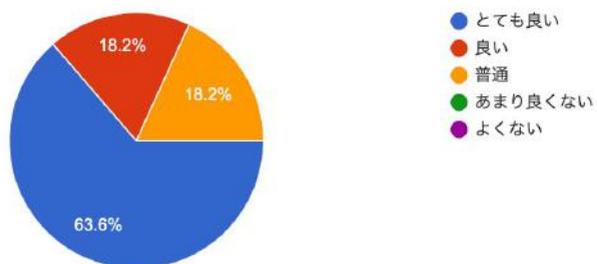
* 参加企業一覧

企業名	業種	ホームページ
株式会社カイトックホールディングス	メーカー、商社	https://www.caitac.co.jp/sp/
サトミ紙工株式会社	製造業	https://smart360.jp/u/FbiODYde/
オーエムグループ	製造業	https://www.oms.co.jp/ 、 https://www.omrex.co.jp/
株式会社MAYA STAFFING	人材関連	https://mayastaffing.com/
えふ合同会社	教育	
アジア人材サービス株式会社	人材関係	https://asia-hr.jp/
日本ITシステム株式会社	IT・ソフトウェア	https://www.japan-it.org/
株式会社SUMAIZU	介護、医療	http://www.life8.co.jp/
勝英自動車学校	自動車教習所サービス業	https://shoei.driver.co.jp/ https://niimi.driver.co.jp/
株式会社システムズナカシマ		https://www.systems.nakashima.co.jp/

【参加者アンケート集計】

◎回答者：11人

■設問1：この度のセミナーの内容はいかがでしたか？



とても良い、良いを合わせると評価した割合は、81.8%。高い満足度を得ることができた。

■設問2：【設問1】にてご感想をお聞かせください。

◎オンラインで参加できることが非常に良かった(2人)

◎多くの留学生が参加し、参考になり勉強になった。(2名)

◎いろんな企業のことを聞いた。(2人)

■設問3：その他、本セミナーのご感想や当委員会へのご意見・ご質問等がございましたら、自由にご記入ください。

◎機会があれば今後も参加させて顶きたい。

◎これからもこのような説明会を開催することがあれば参加をしたいと思います。

7. 事業終了後に実施予定の取組及び成果の普及方案

①多言語ウェブサイト動画「留学するなら日本・岡山へ」の制作およびSNSページ開設

*WEBサイト及びSNSの運営・管理については、岡専各が担う。

従来より東京や大阪など大都市を希望しがちな留学生に対し、地方都市岡山を選んでもらうためには、先進的な取り組みと一貫した来日・学修・就職をワンストップで支援することが不可欠であり、それができる岡山のネットワークがあることを動画やウェブサイトおよびSNSで周知していく。

②海外教育機関（インド）視察と現地交流会及びMOU締結

インド視察では、岡山県の専修学校とインドの教育機関の連携を深め、日本留学を推進する契機とする。具体的には、KLE-Technology University と連携協定を締結を行ったことにより、インドから優秀なIT人材を岡山県内に誘致していく。

③「Go To Okayama!」（N5-N4自習・マナー・岡山クイズ）アプリ作成

オンライン学習に活用できるコンテンツ開発や学修サポート体制の整備【初級】日本語学習アプリ制作を行った。留学生の母国内におけるオンライン学習用コンテンツ開発や学修サポート体制の整備を通じて、来日前の日本語力のスムーズな向上につなげていく。また日本語の学習に加えて、来日前にゴミ出しルールや役所の手続き等日本の生活が学べる内容もアプリに盛り込み、日本での迅速な生活立ち上げにより、留学生生活の不安を少しでも取り除くアプリにし、広く活用してもらえるように改良を加え、アップデートしていく。

④仮想空間oViceを活用したセミナーや交流会の開催

仮想空間oViceを利用したセミナー、交流会の実績により、今後は2D仮想空間oViceを利用し、海外の大学や日本語教育機関と岡山県専修学校や日本語教育機関が交流しやすくし、情報交流を促進させていく。開発した日本語アプリや就職マッチングアプリの広報を行ったり、実際に使い方をレクチャーするセミナーなども開催していく。また岡山県下の行政、企業等に参画して頂き、2D仮想空間上で留学生就職説明会を実施していく。

④留学生の在籍管理・生活支援相談システム開発

⑤留学生と企業をマッチングさせる多言語就職マッチングアプリの開発

来日後の生活支援でサポートするとともに、最終的目標である就職のために、企業とのマッチングを可能にし、留学生が登録しやすいシステムの開発を行った。留学生がベトナム語、英語等外国語で入力することで、日本語の履歴書を自動的に作成することができる外国人向けマッチングシステムを導入する。留学生の就労定着率向上のため、ミスマッチングを少なくする留学生向けの将来年収などの情報を盛り込み学生の登録数、企業の登録数を漸次増やしていくようにし、次年度よりKPI目標指数の達成に向けてアップデートも行っていく。

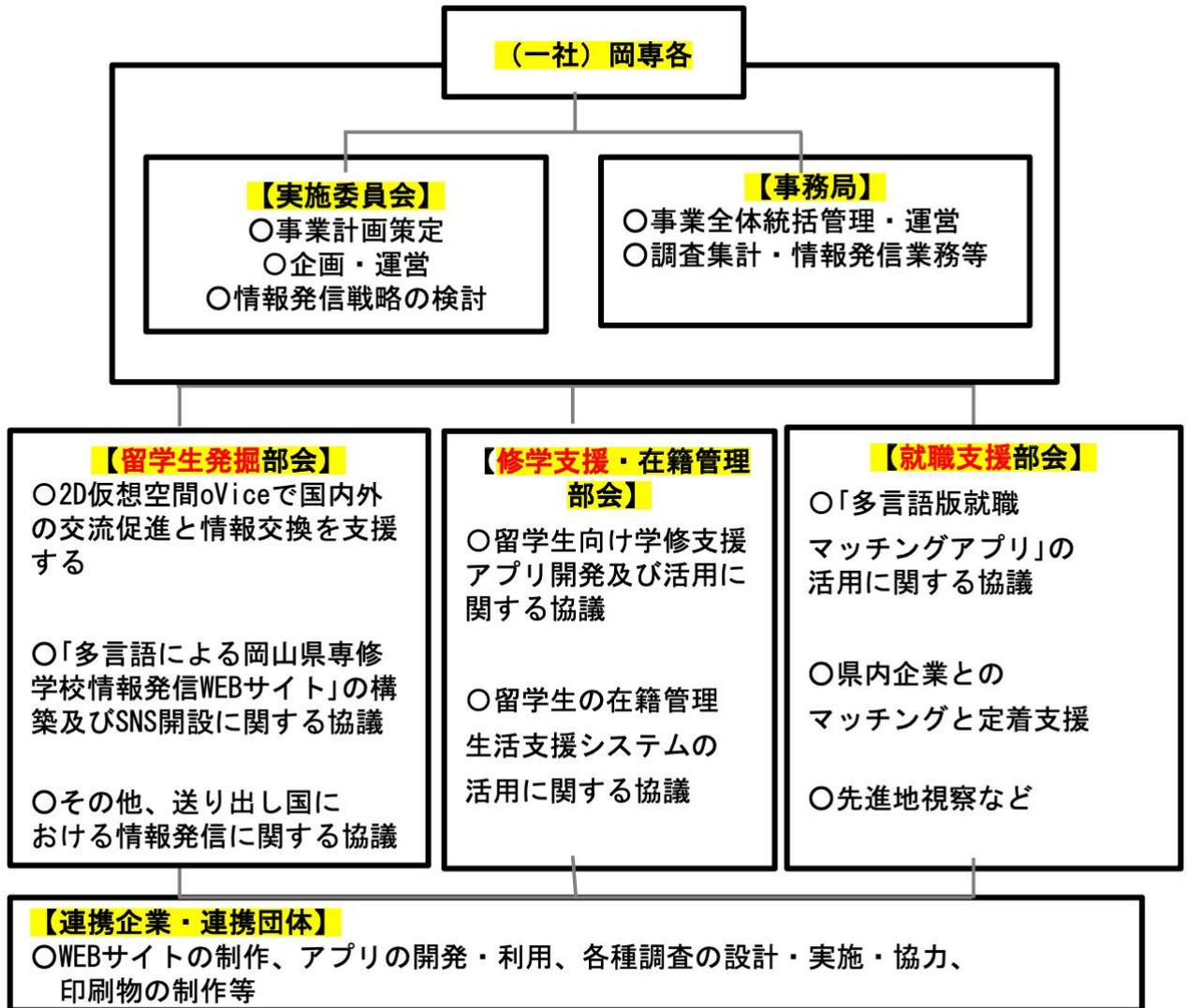
⑥調査内容に沿う報告書の作成

①PRチラシ ②受講者アンケート調査結果

ノウハウがないために、積極的に留学生を受け入れていない岡専各加盟校や外国人材の雇用を考えたことがない県内企業について、留学生を受け入れることや外国人材を雇用することの知識やメリットの認識を拡大し、留学生及び外国人材増加の礎を築くことができる。受講者のアンケート調査により、教員(学校)や企業の要望や課題を把握することができ、次にそれらをテーマとした交流会を企画することが可能となる。よってアンケート等の調査結果をもとに今後の交流会、セミナーの企画に反映させていく。

8.事業の実施体制

岡専各加盟校のうち、すでにグローバル化を推進している専門学校と企業を中心に、事業全体の進捗を共有する「専修学校グローバル推進委員会」を形成し、その配下に、専門学校を正メンバーとし、企業は任意参加として、各取組に応じた3つの部会を設置し、各取組について意見交換、進捗を共有する体制を形成し、推進を図った。



《構成機関・構成員》

(1) 教育機関

	名称	役割等	都道府県名
1	中国デザイン専門学校	実施委員会/留学生発掘部会/修学支援・在籍管理部会/就職支援部会	岡山県
2	岡山商科大学専門学校	実施委員会/留学生発掘部会/修学支援・在籍管理部会/就職支援部会	岡山県
3	岡山ビジネスカレッジ	実施委員会/留学生発掘部会/修学支援・在籍管理部会/就職支援部会	岡山県
4	倉敷ファッションカレッジ	実施委員会/留学生発掘部会/修学支援・在籍管理部会/就職支援部会	岡山県
5	岡山情報ビジネス学院	実施委員会/留学生発掘部会/修学支援・在籍管理部会/就職支援部会	岡山県
6	日本ITビジネスカレッジ	実施委員会/留学生発掘部会/修学支援・在籍管理部会/就職支援部会	岡山県
7	岡山外語学院	実施委員会/留学生発掘部会/修学支援・在籍管理部会	岡山県
6	長船日本語学校	関連期間	岡山県
7	Virinchi College	連携機関	ネパール
8	Thanh Giang Conincon. jsc	連携機関	ベトナム
9	JIS日本語センター	連携機関	ベトナム
10	J Compass 日本留学情報センター	連携機関	ミャンマー
11	KLE-Technology University	連携機関	インド
12	Centurion University of Technology and Management	連携機関	インド
13	ミャンマー元日本留学生協会	連携機関	ミャンマー

《構成機関・構成員》

(2) 企業・団体

氏名		所属・職名	役割等	都道府県名
1	高橋 邦彰	岡山商工会議所 専務理事	実施委員会/就職支援部会	岡山県
2	井上 伸一	株式会社システムズナカジマ マネージャー	実施委員会/就職支援部会	岡山県
3	森 淳	株式会社ハコブネ 代表取締役	実施委員会/就職支援部会	岡山県
4	青木 すみれ	株式会社キャリアプランニング	実施委員会/就職支援部会	岡山県
5	木本 康大	株式会社ファーストディレクション	実施委員会/就職支援部会	岡山県
6	松田 葉子	まつだ国際法務オフィス 代表/特任行政書士	グローバル化推進委員	岡山県

(3) 行政機関

氏名		所属・職名	役割等	都道府県名
3	秋山 秀行	瀬戸内市国際交流推進協議会	実施委員会	岡山県

9. 令和4年度委託事業総括

本事業の目的は、事業名にもあるように「仮想空間とICTを活用した来日・学修・就職の岡山県ワンストップ留学生支援体制整備事業」である。よってこれら掲げた事業について、各部会、委員会で以下の支援体制を整備してきた。

① 2D仮想空間oViceで国内外の交流促進と情報交換の支援

具体的には「多言語による岡山県専修学校情報発信WEBサイト」の構築及びSNS開設と送り出し国における情報発信を行ってきた。

② 多言語WEBサイト・動画作成

留学生向け学修支援アプリ開発及び活用と留学生の在籍管理生活支援システムの活用

③ 多言語版就職マッチングアプリ作成

県内企業とのマッチングと定着支援

④ インドの教育機関とのMOU締結による留学生誘致促進

インド国内でIT分野有名大学との連携を深め、日本への留学を推進する。

連携先：KLE-Technology University

以上のような本事業で主な取り組みについては、達成しており次年度以降においてはKPI指数の目標値を目指すことが重要になってくる。また今後の岡山への留学誘致と就職、定住を目指し以下のことも視野に入れていきたいと思う。

本年度に、本事業を実施することで3年以上にわたり、海外在住の外国人が日本留学を志すきっかけになる事業とする。特に、欧米、オーストラリア、韓国等、コロナ禍にも留学生を受け入れた国との差を縮めることに注力し、日本留学を通じてITスキルを身に着けることで、世界的にも活躍できる人材を養成する。

今後、世界から岡山県に来る留学生は、地方都市の岡山県を売り込む広告パーソンでもあるという意識が必要である。また就職後のサポート体制（結婚、出産、育児支援、再就職サポート、起業サポート等）も想定していく。制作するアプリのさらなる多言語化を行いたい。また閲覧者またはアプリダウンロードの数量的拡大を行い、複数国への開拓を行う。今後経済的に日本留学が期待できる国群としタイ、インド、マレーシア等をA群とし、スカラシップの充実による留学可能地域をフィリピン、スリランカ、カンボジア、ミャンマー等として、第一に、それぞれの国で利用できるアプリの言語数を準備する。第二に、現在の経済状況を鑑みるに、経費支弁書が整い、留学が可能地域はA群であり、留学誘致と就職は可能である。ただし、B群においては、入管の求める「経費支弁」レベルでの留学は難しい。よってこのような状況の中で、真に日本留学を目指し、日本で就職したい学生を対象にした、岡山県の行政や企業が主導するスカラシップ（奨学金）制度の導入が必要であり、それを前提とした官民の協力体制作りの整備が行うようにしていきたい。

最後に、専門学校の海外でのサテライト教室や単位互換制度を許可してもらうよう、活動していきたい。例えば、通信制とサテライトで、年1回～2回のスクーリングを日本の岡山で行う。そこから企業マッチングにもつなげていく。海外でのサテライト教室は、本事業でも取り組む仮想空間oViceや、将来的にはメタバースの空間も取り入れたい。

来年度は、今回の事業での成果を起点に本年度事業の目標値達成と検証作業を行い、継続的な活動に発展させることを目指していきたい。

当事業 委員一同

余白

本報告書は、文部科学省の教育政策推進事業委託費による委託事業として、《受託者の名称》が実施した令和4年度「専修学校留学生の学びの支援推進事業」の成果をとりまとめたものです。

**令和4年度「専修学校留学生の学びの支援推進事業」
仮想空間とICTを活用した来日・就学・就職の
岡山県ワンストップ留学生支援体制設備事業
成果報告書**

発行日 2023年3月

受託 一般社団法人岡山県専修学校各種学校振興会

住所 岡山県岡山市北区内山下2-4-6 岡山県庁総務部総務学事課内